

政務活動費支出管理台帳

支出番号 No. 161

調査研究費	☐
研修費	☐
広報報費	☐
広報聴費	☐
要請・陳情活動費	☐
会議費	☐
資料作成費	☐
資料購入費	☒
人件費	☐
支出年月日	
令和8年3月25日	
支出額	
¥ 12,300 円	
支出内容 読売新聞 ¥3,800福島民友 ¥3,700日経新聞 ¥4,800 / R8.3月分 /	
積算根拠 別紙のとおり /	
領収書等貼付欄（この欄に入らない場合は、裏面に貼付してください） 別紙のとおり /	

領収書

区域 010-B 全戸 0006
登録番号 T7380001035562

お問合せNo 05172

お名前 いわき市議会 政風会 様

市役所 2F
08 年 3 月分

銘 柄	部 数	金 額
1 読売新聞 ※	1	3,800
2 福島民友新聞 ※	1	3,700
3 日本経済新聞 ※	1	4,800
合 計		12,300 円

◇左記の通り領収しました

※は軽減税率 10.0%対象
(8.0%対象

0円 消費税
12,300円 消費税

0円
911円

領収日 8 年 3 月 25 日
朝刊配達 スタッフ募集中です

飯 利 新 聞 店
所長 飯 利 栄 仁

いわき市平谷川瀬1-19-3 TEL 0246-88-8744



※裏面もあわせて内容を十分お読みください

調 査 研 究 費	☐	支 出 年 月 日	令和8年3月25日	支 出
研 修 費	☐			
広 報 費	☐	支 出 額		¥ 7,600 円
広 聴 費	☐			
要 請 ・ 陳 情 活 動 費	☐			
会 議 費	☐			
資 料 作 成 費	☐			
資 料 購 入 費	☒			
人 件 費	☐			
支出内容 福島民報 ¥3,700 産経新聞 ¥3,900 R8.3月分				
積算根拠 別紙のとおり				
領収書等貼付欄（この欄に入らない場合は、裏面に貼付してください） 別紙のとおり				

領収証 2026年 3月分 43021 (3-138-58)

お名前 市議会 政風会 様
ご住所 平字梅本21 いわき市役所

領収額
〔税込〕

¥7,600-

8% (総額7,600 内消費税563)
10% (総額0 内消費税0)
※は軽減税率対象品目

銘	柄	部数	金額	摘要
※ 福島民報		1	3,700	
※ 産経新聞		1	3,900	

新毎日

毎日新聞



福島民報



スポーツニッポン

購読有難うございます。便利な口座振替もありますのでご利用ください。 0120-36-2884

3月25日領収致しました。

お問合せフリーダイヤル ☎0120-36-2884
銀行口座自動振替も出来ます。

株式会社 木部新聞店
代表取締役社長 木部 浩行
いわき市平字大町26-2
TEL (0246) 25-2884

令和 8 年 3 月 31 日



調 査 等 報 告 書

いわき市議会議長 様

会派名 いわき市議会政風

代表者 西山 一美

会派の調査等を次のとおり実施しましたので調査等報告書を提出します。

実施年月日	令和 8 年 3 月 2 5 日 から 令和 8 年 3 月 2 5 日 まで
調 査 等 地	①震災遺構浪江町立請戸小学校（浪江町請戸持平 56） ②東日本大震災・原子力災害伝承館（双葉町大字中野字高田 39） ③双葉町役場（双葉町大字長塚字町西 73-4） ④双葉駅周辺、旧町並み（双葉町長塚町・本町周辺）
参 加 者	13 名 { 西山一美、菅波健、山守章二、川崎憲正 木田都城子、長谷川貴士、田頭弘毅 佐藤不二夫、根本重和、草野大輔 蛭田源治、大峯英之、永山宏恵 } ※変更があったときは、変更内容を記載
調 査 等 内 容	調査事項及び内容は別紙のとおり

〔調査等内容〕

1 調査等事項

- ・双葉郡（主に双葉町）の震災復興の状況及びその取組みについて

2 調査等先での説明者等

双葉町長	伊澤 史朗 氏
副町長	平岩 邦弘 氏
双葉町議会議長	岩本 久人 氏
双葉町議会事務局長	石上 崇 氏
議会事務局係長	土屋 美香 氏
秘書広報課主任主査兼秘書広報係長	守谷 信雄 氏

3 説明等内容及び本市に対する考察等

○双葉町の復興状況や今後の取組みについて

震災遺構浪江町立請戸小学校及び東日本大震災・原子力災害伝承館の視察の後、双葉町役場で双葉町の復興状況や今後の取組みについて調査・研究を行った。

双葉町は、東日本大震災によって世界にも例のない、地震・津波被害と原子力災害の「複合災害」を経験し、原子力災害によって唯一県外（埼玉県さいたま市、加須市）に避難した自治体である。令和4年8月30日に「特定復興再生拠点区域」で避難指示が解除され、全町避難をして11年5か月ぶりに町への帰還が始まったものの、長期間の避難を余儀なくされてきたことから、町民の帰還意向などの指標は極めて低く、ゼロからのまちづくりが必要な状況にある。

【現在のまちづくり状況】R8.3.1時点

- ・居住人口 201人（150世帯） ※震災前の約3%
- ・商工業 37事業者 ※震災前の約21%
- ・農業 7.5ha ※震災前の約1%
- ・居住可能エリア 15% ※町域の85%は帰還困難区域
- ・教育環境 令和10年度にこども園＋義務教育学校再開予定

【住民意向調査】

帰還の意向

すでに双葉町に戻っている	3.9%
戻りたいと考えている	14.8%
まだ判断がつかない	24.6%
戻らないと決めている	52.8%

双葉町では住民帰還を進めるため、「働く拠点」「住まい」「生活サービス」の基盤整備を進めてきた。

・「働く拠点」整備

中野地区に、約50haの中野地区復興産業拠点を整備し、本年1月現在で浅野撚糸など25事業者の立地が決定し、既に20事業者が操業を開始している。なお、既存区画の約7割が埋まっている状況で、令和8年度には団地拡張の検討を進める。

また、この団地内には、大和ライフネクスト株式会社が運営するリトリート型ホテル「FUTATABI FUTABA FUKUSHIMA」が6月にオープンする予定である。このホテルは、「浜通り地域一のホテルを作る」という意気込みのもと作られ、地域最大規模のカンファレンスルームのほか、レストラン、ラウンジ、ライブラリー（約2,000冊）、スパなどが備えられている。インバウンドを含めた観光需要、研修や国際会議の受け皿としての役割が期待されている。隣接する区域には「東日本大震災・原子力災害伝承館」や「福島県復興祈念公園」があり、これらを拠点に、復興ツーリズムを育成し、人の流れを生み出す地域を目指している。

その他、町内北部には、年間500tの生産を目標とするトマトの養液栽培施設を令和8年度に整備予定である。

・「住まい」の整備

JR双葉駅の西側を住む拠点に位置付け、これまでに公営住宅「えきにし住宅」を86戸（災害公営住宅30戸、再生賃貸住宅56戸）整備してきた。現時点では、81戸（災害公営住宅29戸、再生賃貸住宅52戸）102人が入居している。今後の住宅需要の増加も踏まえ、令和8年度以降に大和ハウスによる賃貸住宅100戸の整備を予定している。

「えきにし住宅」は、黒を基調にしたモダンなデザインで、全戸に土間玄関を設けたり、入居者同士の繋がりを深める大屋根の軒下空間や集会所を整備するなど、入居者同士がコミュニケーションを育めるよう工夫されており、「なりわいのしみだし」が感じられるような環境作りを進めている。

また、帰還者向け住宅取得支援として、帰還される方が住宅を取得する経費に対して、最大800万円を補助する取組みを令和6年度から実施している。

※ 町内居住人口201人のうち、震災以前から双葉町民であった方の帰還住民が93人、震災以降に新たに双葉町民となった方が108人となっている。

・「生活サービス」の整備

JR双葉駅周辺を中心に、医療、買い物、飲食など、日常生活を支える機能を整備してきた。

JR双葉駅西口を出てすぐの場所に、週3日程度診療を行う「双葉町診療所」が令和5年2月に開業、日替わりカフェなどが入る地域活動拠点「FUTAHOME」が令和7年2月に開業、同年8月にはイオンの出店、そして本年3月に飲食店3店舗が入る商業施設「MEMEGURU FUTABA」がオープンするなど、日常に必要な機能や賑わい創出が着々と進んでいる。

ちなみに、昨年開店したイオンについては、東北で最も小さい店舗面積であるも

の、食料品や生活用品など売れ筋の約 5,500 品目を揃えており、採算は順調であるとのことであった。特に高齢者からは、店舗がコンパクトのため、商品がどこに置かれているのか分かりやすいなど、評価が高く、町外からわざわざ買い物に来る方もいるとのことであった。

まちづくりの今後の取組みとして、子育て世帯の移住・定住を促進するため、「こども園＋義務教育学校」施設を令和 10 年 4 月の再開に向けて整備を進めている。「地域に開かれた学校」「英語と世界につながる学び」をコンセプトとして、インターナショナルスクール並みの英語教育、グローバルな学びを展開し、0 歳から 15 歳までの子どもを地域で一体的に育てていくことを目指している。

この学校教育施設の開校を見据え、子育て世帯向けなども入居可能な、公的賃貸住宅等の整備も検討を進めている。

また、福島県復興祈念公園の南側エリアには、令和 12 年度完成を目指し、敷地面積約 15 ha の双葉運動公園を整備していく予定である。

その他、今年の 2 月には、アメリカや欧州を中心に原発の廃炉、廃止、解体、廃棄物の管理などを手掛けるアメントム社（アメリカ）が、燃料デブリの取り出しに携わる人材育成拠点を数年以内に双葉町に設置する計画を検討していることが明らかとなり、双葉町としては、アメントム社の拠点整備が廃炉作業の進捗に大きな前進をもたらすものと期待している。

現在、放射線の除去土壌等の中間貯蔵施設が双葉町に設置されているが、最終処分場の選定などを計画的かつ着実に進めていくよう、町では国に求めている。

今後も、双葉町復興まちづくり計画、駅東まちづくり基本構想やその他関連計画に基づき、日常生活が営める基盤整備を進めるとともに、町有地を中心とした残りのエリアの活用方針を検討していくとのことであった。

双葉町民の多くは、本市（主に植田町）で避難生活をされており、現在でも約 1,900 人の方が避難生活を送られている。そういった経緯や現状からも、本市と双葉町は震災や原発事故からの復興に取り組むにあたって、非常に大切なパートナーであることを改めて認識した。

震災・原発事故以前に賑わいがあった旧町並みも視察したが、まだ多くの家屋・建物が震災・原発事故当時のまま残っていた。町の担当者からは、「震災から 15 年経過しているものの、何の前触れもなく突然、着の身着のまま避難を余儀なくされたので、当時の思い出や生活感がそのまま家屋に残っている。そういった事情があり、解体に気持ちの整理が付かない方も少なくない」との説明があった。

震災・原発事故によって多くのインフラ、施設が使えなくなった上、町内の大部分を「除染」し、住民の帰還を成し遂げる、という、かつて経験したことが無いミッションに、手探りの中取り組まれている双葉町の皆様の大変な苦勞と覚悟についても、今回の視察を通して感じた。

本市の復興も未だ現在進行形であり、風評払しょくにも取り組んで行かなければならないが、今回の視察を踏まえ、今後も本市の復興を着実に進めていくためには、

①双葉郡など被災自治体との連携、②確かな情報の発信、③着実な廃炉作業及び除去土壌の県外最終処分をしっかりと求めていく、ことが必要だと感じた。

①双葉郡など被災自治体との連携については、福島県では浜通りの復興と振興に向けた国家プロジェクトとして「福島イノベーションコースト構想」を掲げ、F-REIが中心となって新たな産業基盤の整備などを進めている。中核的な施設は浪江町や南相馬市などであるが、その近隣自治体でも民間企業や学術団体等と連携しながら新産業の誘致等に取り組んでおり、本市も復興をさらに前に進め、経済振興を図っていくためには、浜通りの自治体と連携・協力し、一体となって新産業の基盤確立に取り組む必要があると考える。

②確かな情報の発信については、例えば「汚染水」と「処理水」、「汚染土」と「除染土」など、明確に区別されているにも関わらず、同一のものとして表現されることもある。現在本市も ALPS 処理水の放出による風評に立ち向かっているが、事実や科学的根拠に基づき、確かな情報を国内外に発信していくことこそ、風評払しょくには非常に重要であり、被災地の議員としての責務であると考えます。

また、現在の復興の状況や取組み、様々な震災関連施設についてなど、情報を知ってもらえれば考えが変わる、理解に繋がることも多いため、こういった情報も併せて発信していくことも重要だと感じる。

③着実な廃炉作業及び除去土壌の県外最終処分については、双葉郡だけの問題ではなく、日本全体で議論を進め、着実に前に進めなければならない重要な課題である。双葉町内にはまだ多くの中間貯蔵施設がある状況も視察したが、浜通りの復興のスピードを上げていくためには、着実な廃炉作業と除去土壌の県外最終処分先の選定について、本市もしっかり国に求めていかなければならないと感じている。

こういった取組みを推進していくことで、本市の復興、そして更なる発展を成し遂げていきたいと思う。

誠風会 視察 R8.3.25

旅費

西 山 一 美	4,202
菅 波 健	4,757
山 守 章 二	3,980
川 崎 憲 正	3,520
木 田 都 城 子	4,313
長 谷 川 貴 士	5,322
田 頭 弘 毅	4,508
佐 藤 不 二 夫	5,840
根 本 重 和	3,821
草 野 大 輔	4,350
永 山 宏 恵	6,570
蛭 田 源 治	5,396
大 峯 英 之	5,322
概算	61,901

精算額 61,901



令和8年3月10日

調査等実施計画書

いわき市議会議長 様

会派名 いわき市議会政風会

代表者 会長 西山 一美

会派の調査等を次のとおり計画しましたので実施計画書を提出します。

実施予定日	令和8年3月25日(水) から 3月25日(水) まで				
調査等予定地	①震災遺構浪江町立請戸小学校(福島県双葉郡浪江町請戸持平56) ②東日本大震災・原子力災害伝承館(福島県双葉郡双葉町大字中野字高田39) ③双葉町役場(福島県双葉郡双葉町大字長塚字町西73-4) ④双葉駅周辺、旧町並み(福島県双葉郡双葉町長塚町・本町周辺)				
調査等事項	双葉郡(主に双葉町)の震災復興の状況及びその取組みについて				
参加予定者 (13名)	西山 一美	議員	菅波 健	議員	山守 章二 議員
	川崎 憲正	議員	木田 都城子	議員	長谷川 貴士 議員
	田頭 弘毅	議員	佐藤 不二夫	議員	根本 重和 議員
	草野 大輔	議員	蛭田 源治	議員	大峯 英之 議員
	永山 宏恵	議員			
その他					

旅 費 計 算 書

会 派 名	いわき市議会政風会							
実施予定日	令和8年3月25日(水) ～ 3月25日(水)							
調査等予定地	①震災遺構浪江町立請戸小学校 (福島県双葉郡浪江町請戸持平56) ②東日本大震災・原子力災害伝承館 (福島県双葉郡双葉町大字中野字高田39) ③双葉町役場 (福島県双葉郡双葉町大字長塚字町西73-4) ④双葉駅周辺、旧町並み (福島県双葉郡双葉町長塚町・本町周辺)							
月 日	区 間	鉄 道 料 距離 金額	急行料金 距離 金額	航空料金	車 賃 距離 金額	日 当	宿 泊 料	計
3・25	自宅 }	km	km		3.1*2 km 222	1,500		1,722
	いわき }	円	円	円	円	円	円	円
・	いわき }	54.3 km 1,040	km		km			1,040
	双葉 }	円	円	円	円	円	円	円
・	双葉駅前 }	km	km		km 200			200
	伝承館・産業 交流センター前	円	円	円	円	円	円	円
・	東日本大震災・原 子力災害伝承館 交流センター前 }	km	km		徒歩			0
	震災遺構	円	円	円	円	円	円	円
・	震災遺構請戸小学校 }	km	km		徒歩			0
	東日本大震災・原 子力災害伝承館 交流センター前	円	円	円	円	円	円	円
・	伝承館・産業 交流センター前 }	km	km		km 200			200
	双葉駅前	円	円	円	円	円	円	円
・	双葉 }	54.3 km 1,040	km		km			1,040
	いわき }	円	円	円	円	円	円	円
・	いわき }	km	km		km			0
	自宅	円	円	円	円	円	円	円
小 計①		2,080 円	0 円	0 円	622 円	1,500 円	0 円	4,202 円
合 計	[円] × [名分] = [円]							

※ 鉄道または路線バス以外の交通手段（飛行機、タクシー等）を使用した場合は、これらの料金が明らかとなる領収書等を添付する。

旅 費 計 算 書

会 派 名	いわき市議会政風会							
実施予定日	令和8年3月25日(水) ～ 3月25日(水)							
調査等予定地	①震災遺構浪江町立請戸小学校(福島県双葉郡浪江町請戸持平56) ②東日本大震災・原子力災害伝承館(福島県双葉郡双葉町大字中野字高田39) ③双葉町役場(福島県双葉郡双葉町大字長塚字町西73-4) ④双葉駅周辺、旧町並み(福島県双葉郡双葉町長塚町・本町周辺)							
月 日	区 間	鉄 道 料 距離 金額	急行料金 距離 金額	航空料金	車 賃 距離 金額	日 当	宿 泊 料	計
3・25	自宅 }	km	km		10.6*2 km 777	1,500		2,277
	いわき }	円	円	円	円	円	円	円
・	双葉 }	54.3 km 1,040	km	円	km	円	円	1,040 円
・	双葉駅前 }	km	km	円	km 200	円	円	200 円
・	伝承館・産業 交流センター前 }	円	円	円	円	円	円	円
・	東日本大震災・原 子力災害伝承館 交流センター前 }	km	km	円	徒歩	円	円	0 円
・	震災遺構 }	円	円	円	円	円	円	円
・	震災遺構請戸小学校 }	km	km	円	徒歩	円	円	0 円
・	東日本大震災・原 子力災害伝承館 交流センター前 }	円	円	円	円	円	円	円
・	伝承館・産業 交流センター前 }	km	km	円	km 200	円	円	200 円
・	双葉駅前 }	円	円	円	円	円	円	円
・	双葉 }	54.3 km 1,040	km	円	km	円	円	1,040 円
・	いわき }	円	円	円	円	円	円	円
・	いわき }	km	km		km			0
	自宅	円	円	円	円	円	円	円
小 計①		2,080 円	0 円	0 円	1,177 円	1,500 円	0 円	4,757 円
合 計	〔 円 〕 × 〔 名分 〕 = 〔 円 〕							

※ 鉄道または路線バス以外の交通手段(飛行機、タクシー等)を使用した場合は、これらの料金が明らかとなる領収書等を添付する。

旅 費 計 算 書

会 派 名		いわき市議会政風会						
実施予定日		令和8年3月25日(水) ～ 3月25日(水)						
調査等予定地		①震災遺構浪江町立請戸小学校(福島県双葉郡浪江町請戸持平56) ②東日本大震災・原子力災害伝承館(福島県双葉郡双葉町大字中野字高田39) ③双葉町役場(福島県双葉郡双葉町大字長塚字町西73-4) ④双葉駅周辺、旧町並み(福島県双葉郡双葉町長塚町・本町周辺)						
月 日	区 間	鉄 道 料	急行料金	航空料金	車 賃	日 当	宿 泊 料	計
		距離 金額	距離 金額		距離 金額			
3・25	自宅	km	km		km	1,500		1,500
	円	円	円	円	円			
・	内郷	58.7						1,040
	km	km		km				
・	双葉	1,040						円
	円	円	円	円				
・	双葉駅前	km	km		km			200
	円	円	円	200				
・	伝承館・産業 交流センター前							円
	円	円	円	円				
・	東日本大震災・原 子力災害伝承館 交流センター前	km	km		徒歩			0
	円	円	円	円				
・	震災遺構							円
	円	円	円	円				
・	震災遺構請戸小学校	km	km		徒歩			0
	円	円	円	円				
・	東日本大震災・原 子力災害伝承館 交流センター前							円
	円	円	円	円				
・	伝承館・産業 交流センター前	km	km		km			200
	円	円	円	200				
・	双葉駅前							円
	円	円	円	円				
・	双葉	58.7						1,040
	km	km		km				
・	内郷	1,040						円
	円	円	円	円				
・	内郷	km	km		km			0
	円	円	円	円				
・	自宅							円
	円	円	円	円				
小 計①		2,080	0	0	400	1,500	0	3,980
		円	円	円	円	円	円	円
合 計	[円] × [名分] = [円]							

※ 鉄道または路線バス以外の交通手段(飛行機、タクシー等)を使用した場合は、これらの料金が明らかとなる領収書等を添付する。

旅 費 計 算 書

会 派 名		いわき市議会政風会						
実施予定日		令和8年3月25日(水) ～ 3月25日(水)						
調査等予定地		①震災遺構浪江町立請戸小学校(福島県双葉郡浪江町請戸持平56) ②東日本大震災・原子力災害伝承館(福島県双葉郡双葉町大字中野字高田39) ③双葉町役場(福島県双葉郡双葉町大字長塚字町西73-4) ④双葉駅周辺、旧町並み(福島県双葉郡双葉町長塚町・本町周辺)						
月 日	区 間	鉄 道 料	急行料金	航空料金	車 賃	日 当	宿 泊 料	計
		距離 金額	距離 金額		距離 金額			
3・25	自宅	km	km		km	1,500		1,500
	四ツ倉	円	円	円	円			
・	四ツ倉	44.5						810
	双葉	km 810 円	km 円	円	円			
・	双葉駅前	km	km		km			200
	伝承館・産業 交流センター前	円	円	円	200 円			
・	東日本大震災・原 子力災害伝承館 交流センター前	km	km		徒歩			0
	震災遺構	円	円	円	円			
・	震災遺構請戸小学校	km	km		徒歩			0
	東日本大震災・原 子力災害伝承館 交流センター前	円	円	円	円			
・	伝承館・産業 交流センター前	km	km		km			200
	双葉駅前	円	円	円	200 円			
・	双葉	44.5						810
	四ツ倉	km 810 円	km 円	円	円			
・	四ツ倉	km	km		km			0
	自宅	円	円	円	円			
小 計①		1,620 円	0 円	0 円	400 円	1,500 円	0 円	3,520 円
合 計	[] × [名分] = [円]							

※ 鉄道または路線バス以外の交通手段(飛行機、タクシー等)を使用した場合は、これらの料金が明らかとなる領収書等を添付する。

旅 費 計 算 書

会 派 名		いわき市議会政風会						
実施予定日		令和8年3月25日(水) ～ 3月25日(水)						
調査等予定地		①震災遺構浪江町立請戸小学校（福島県双葉郡浪江町請戸持平56） ②東日本大震災・原子力災害伝承館（福島県双葉郡双葉町大字中野字高田39） ③双葉町役場（福島県双葉郡双葉町大字長塚字町西73-4） ④双葉駅周辺、旧町並み（福島県双葉郡双葉町長塚町・本町周辺）						
月 日	区 間	鉄 道 料	急行料金	航空料金	車 賃	日 当	宿 泊 料	計
		距離 金額	距離 金額		距離 金額			
3・25	自宅	km	km		4.6*2 km	1,500		1,833
	いわき	円	円	円	333 円			
・	いわき	54.3 km	km		km			1,040
	双葉	1,040 円	円	円	円			
・	双葉駅前	km	km		km			200
	伝承館・産業 交流センター前	円	円	円	200 円			
・	東日本大震災・原 子力災害伝承館 交流センター前	km	km		徒歩			0
	震災遺構	円	円	円	円			
・	震災遺構請戸小学校	km	km		徒歩			0
	東日本大震災・原 子力災害伝承館 交流センター前	円	円	円	円			
・	伝承館・産業 交流センター前	km	km		km			200
	双葉駅前	円	円	円	200 円			
・	双葉	54.3 km	km		km			1,040
	いわき	1,040 円	円	円	円			
・	いわき	km	km		km			0
	自宅	円	円	円	円			
小 計①		2,080 円	0 円	0 円	733 円	1,500 円	0 円	4,313 円
合 計		[] × [名分] = [] 円						

※ 鉄道または路線バス以外の交通手段（飛行機、タクシー等）を使用した場合は、これらの料金が明らかとなる領収書等を添付する。

旅 費 計 算 書

会 派 名		いわき市議会政風会						
実施予定日		令和8年3月25日(水) ～ 3月25日(水)						
調査等予定地		①震災遺構浪江町立請戸小学校(福島県双葉郡浪江町請戸持平56) ②東日本大震災・原子力災害伝承館(福島県双葉郡双葉町大字中野字高田39) ③双葉町役場(福島県双葉郡双葉町大字長塚字町西73-4) ④双葉駅周辺、旧町並み(福島県双葉郡双葉町長塚町・本町周辺)						
月 日	区 間	鉄 道 料	急行料金	航空料金	車 賃	日 当	宿 泊 料	計
		距離 金額	距離 金額		距離 金額			
3・25	自宅	km	km		3.2*2 km	1,500		1,722
	円	円	円	222 円	円			
・	勿来	80.5 km	km		km			1,600
	円	円	円	円	円			
・	双葉	1,600 円	円	円	円	円	円	円
	双葉駅前	km	km		km			200
円	円	円	200 円	円	円			
・	伝承館・産業 交流センター前	円	円	円	円	円	円	円
	東日本大震災・原 子力災害伝承館 交流センター前	km	km		徒歩			0
円	円	円	円	円	円			
・	震災遺構	km	km		徒歩			0
	円	円	円	円	円			
・	震災遺構請戸小学校	km	km		徒歩			0
	円	円	円	円	円			
・	東日本大震災・原 子力災害伝承館 交流センター前	円	円	円	円	円	円	円
	伝承館・産業 交流センター前	km	km		km			200
円	円	円	200 円	円	円			
・	双葉駅前	80.5 km	km		km			1,600
	円	円	円	円	円			
・	勿来	1,600 円	円	円	円	円	円	円
	勿来	km	km		km			0
円	円	円	円	円	円			
・	自宅	円	円	円	円	円	円	円
	小 計①	3,200 円	0 円	0 円	622 円	1,500 円	0 円	5,322 円
合 計	〔 円 〕 × 〔 名分 〕 = 〔 円 〕							

※ 鉄道または路線バス以外の交通手段(飛行機、タクシー等)を使用した場合は、これらの料金が明らかとなる領収書等を添付する。

旅 費 計 算 書

会 派 名	いわき市議会政風会							
実施予定日	令和8年3月25日(水) ～ 3月25日(水)							
調査等予定地	①震災遺構浪江町立請戸小学校（福島県双葉郡浪江町請戸持平56） ②東日本大震災・原子力災害伝承館（福島県双葉郡双葉町大字中野字高田39） ③双葉町役場（福島県双葉郡双葉町大字長塚字町西73-4） ④双葉駅周辺、旧町並み（福島県双葉郡双葉町長塚町・本町周辺）							
月 日	区 間	鉄 道 料 距離 金額	急行料金 距離 金額	航空料金	車 賃 距離 金額	日 当	宿 泊 料	計
3・25	自宅 }	km	km		2.1*2 km	1,500		1,648
	泉 }	円	円	円	148 円	円	円	円
	泉 }	68.7 km	km		km			1,230
	双葉 }	1,230 円	円	円	円	円	円	円
	双葉駅前 }	km	km		km			200
	伝承館・産業 交流センター前	円	円	円	200 円	円	円	円
	東日本大震災・原 子力災害伝承館 交流センター前	km	km		徒歩			0
	震災遺構	円	円	円	円	円	円	円
	震災遺構請戸小学校	km	km		徒歩			0
	東日本大震災・原 子力災害伝承館 交流センター前	円	円	円	円	円	円	円
	伝承館・産業 交流センター前	km	km		km			200
	双葉駅前	円	円	円	200 円	円	円	円
	双葉 }	68.7 km	km		km			1,230
	泉 }	1,230 円	円	円	円	円	円	円
	泉 }	km	km		km			0
	自宅	円	円	円	円	円	円	円
小 計①		2,460 円	0 円	0 円	548 円	1,500 円	0 円	4,508 円
合 計	[] × [名分] = [] 円							

※ 鉄道または路線バス以外の交通手段（飛行機、タクシー等）を使用した場合は、これらの料金が明らかとなる領収書等を添付する。

旅 費 計 算 書

会 派 名	いわき市議会政風会							
実施予定日	令和8年3月25日(水) ～ 3月25日(水)							
調査等予定地	①震災遺構浪江町立請戸小学校(福島県双葉郡浪江町請戸持平56) ②東日本大震災・原子力災害伝承館(福島県双葉郡双葉町大字中野字高田39) ③双葉町役場(福島県双葉郡双葉町大字長塚字町西73-4) ④双葉駅周辺、旧町並み(福島県双葉郡双葉町長塚町・本町周辺)							
月 日	区 間	鉄 道 料 距離 金額	急行料金 距離 金額	航空料金	車 賃 距離 金額	日 当	宿 泊 料	計
3・25	自宅 }	km 円	km 円	円	20.1*2 km 1,480 円	1,500 円	円	2,980 円
・	湯本 湯本 }	62.2 km 1,230 円	km 円	円	km 円	円	円	1,230 円
・	双葉 双葉駅前 }	km 円	km 円	円	km 200 円	円	円	200 円
・	伝承館・産業 交流センター前 }	km 円	km 円	円	徒歩	円	円	0 円
・	東日本大震災・原 子力災害伝承館 交流センター前 }	km 円	km 円	円	徒歩	円	円	0 円
・	震災遺構 }	km 円	km 円	円	徒歩	円	円	0 円
・	浪江遺構請戸小学校 }	km 円	km 円	円	徒歩	円	円	0 円
・	東日本大震災・原 子力災害伝承館 交流センター前 }	km 円	km 円	円	km 200 円	円	円	200 円
・	双葉駅前 双葉 }	62.2 km 1,230 円	km 円	円	km 円	円	円	1,230 円
・	湯本 湯本 }	km 円	km 円	円	km 円	円	円	0 円
・	自宅 }	km 円	km 円	円	km 円	円	円	0 円
小 計①		2,460 円	0 円	0 円	1,880 円	1,500 円	0 円	5,840 円
合 計	[] × [名分] = [] 円							

※ 鉄道または路線バス以外の交通手段(飛行機、タクシー等)を使用した場合は、これらの料金が明らかとなる領収書等を添付する。

旅 費 計 算 書

会 派 名		いわき市議会政風会						
実施予定日		令和8年3月25日(水) ～ 3月25日(水)						
調査等予定地		①震災遺構浪江町立請戸小学校(福島県双葉郡浪江町請戸持平56) ②東日本大震災・原子力災害伝承館(福島県双葉郡双葉町大字中野字高田39) ③双葉町役場(福島県双葉郡双葉町大字長塚字町西73-4) ④双葉駅周辺、旧町並み(福島県双葉郡双葉町長塚町・本町周辺)						
月 日	区 間	鉄 道 料	急行料金	航空料金	車 賃	日 当	宿 泊 料	計
		距離 金額	距離 金額		距離 金額			
3・25	自宅	km	km		6.7*2 km	1,500		1,981
	久ノ浜	円	円	円	481 円			
・	久ノ浜	39.7 km	km		km			720
	双葉	720 円	円	円	円			
・	双葉駅前	km	km		km			200
	伝承館・産業 交流センター前	円	円	円	200 円			
・	東日本大震災・原 子力災害伝承館 交流センター前	km	km		徒歩			0
	震災遺構	円	円	円	円			
・	震災遺構請戸小学校	km	km		徒歩			0
	東日本大震災・原 子力災害伝承館 交流センター前	円	円	円	円			
・	伝承館・産業 交流センター前	km	km		km			200
	双葉駅前	円	円	円	200 円			
・	双葉	39.7 km	km		km			720
	久ノ浜	720 円	円	円	円			
・	久ノ浜	km	km		km			0
	自宅	円	円	円	円			
小 計①		1,440 円	0 円	0 円	881 円	1,500 円	0 円	3,821 円
合 計	[] × [名分] = [] 円							

※ 鉄道または路線バス以外の交通手段(飛行機、タクシー等)を使用した場合は、これらの料金が明らかとなる領収書等を添付する。

旅 費 計 算 書

会 派 名	いわき市議会政風会							
実施予定日	令和8年3月25日(水) ～ 3月25日(水)							
調査等予定地	①震災遺構浪江町立請戸小学校（福島県双葉郡浪江町請戸持平56） ②東日本大震災・原子力災害伝承館（福島県双葉郡双葉町大字中野字高田39） ③双葉町役場（福島県双葉郡双葉町大字長塚字町西73-4） ④双葉駅周辺、旧町並み（福島県双葉郡双葉町長塚町・本町周辺）							
月 日	区 間	鉄 道 料 距離 金額	急行料金 距離 金額	航空料金	車 賃 距離 金額	日 当	宿 泊 料	計
3・25	自宅 }	km 円	km 円	円	5.1*2 km 370 円	1,500 円	円	1,870 円
・	いわき }	54.3 km 1,040 円	km 円	円	km 円	円	円	1,040 円
・	双葉 }	km 円	km 円	円	km 200 円	円	円	200 円
・	双葉駅前 }	km 円	km 円	円	km 200 円	円	円	200 円
・	伝承館・産業 交流センター前 }	km 円	km 円	円	徒歩 円	円	円	0 円
・	震災遺構 }	km 円	km 円	円	徒歩 円	円	円	0 円
・	震災遺構請戸小学校 }	km 円	km 円	円	徒歩 円	円	円	0 円
・	東日本大震災・原 子力災害伝承館 交流センター前 }	km 円	km 円	円	km 200 円	円	円	200 円
・	双葉駅前 }	54.3 km 1,040 円	km 円	円	km 円	円	円	1,040 円
・	いわき }	km 円	km 円	円	km 円	円	円	0 円
・	自宅 }	km 円	km 円	円	km 円	円	円	0 円
小 計①		2,080 円	0 円	0 円	770 円	1,500 円	0 円	4,350 円
合 計	[] × [名分] = [] 円							

※ 鉄道または路線バス以外の交通手段（飛行機、タクシー等）を使用した場合は、これらの料金が明らかとなる領収書等を添付する。

旅 費 計 算 書

会 派 名	いわき市議会政風会							
実施予定日	令和8年3月25日(水) ～ 3月25日(水)							
調査等予定地	①震災遺構浪江町立請戸小学校(福島県双葉郡浪江町請戸持平56) ②東日本大震災・原子力災害伝承館(福島県双葉郡双葉町大字中野字高田39) ③双葉町役場(福島県双葉郡双葉町大字長塚字町西73-4) ④双葉駅周辺、旧町並み(福島県双葉郡双葉町長塚町・本町周辺)							
月 日	区 間	鉄 道 料 距離 金額	急行料金 距離 金額	航空料金	車 賃 距離 金額	日 当	宿 泊 料	計
3・25	自宅 }	km 円	km 円	円	35*2 km 2,590 円	1,500 円	円	4,090 円
・	いわき }	54.3 km 1,040 円	km 円	円	km 円	円	円	1,040 円
・	双葉 }	km 円	km 円	円	km 200 円	円	円	200 円
・	双葉駅前 }	km 円	km 円	円	km 200 円	円	円	200 円
・	伝承館・産業 交流センター前 }	km 円	km 円	円	徒歩 円	円	円	0 円
・	震災遺構 }	km 円	km 円	円	徒歩 円	円	円	0 円
・	震災遺構請戸小学校 }	km 円	km 円	円	徒歩 円	円	円	0 円
・	伝承館・産業 交流センター前 }	km 円	km 円	円	km 200 円	円	円	200 円
・	双葉駅前 }	54.3 km 1,040 円	km 円	円	km 円	円	円	1,040 円
・	いわき }	km 円	km 円	円	km 円	円	円	0 円
・	自宅 }	km 円	km 円	円	km 円	円	円	0 円
小 計①		2,080 円	0 円	0 円	2,990 円	1,500 円	0 円	6,570 円
合 計	[円] × [名分] = [円]							

※ 鉄道または路線バス以外の交通手段(飛行機、タクシー等)を使用した場合は、これらの料金が明らかとなる領収書等を添付する。

旅 費 計 算 書

会 派 名	いわき市議会政風会							
実施予定日	令和8年3月25日(水) ～ 3月25日(水)							
調査等予定地	①震災遺構浪江町立請戸小学校 (福島県双葉郡浪江町請戸持平56) ②東日本大震災・原子力災害伝承館 (福島県双葉郡双葉町大字中野字高田39) ③双葉町役場 (福島県双葉郡双葉町大字長塚字町西73-4) ④双葉駅周辺、旧町並み (福島県双葉郡双葉町長塚町・本町周辺)							
月 日	区 間	鉄 道 料 距離 金額	急行料金 距離 金額	航空料金	車 賃 距離 金額	日 当	宿 泊 料	計
3・25	自宅 }	km	km		4.4*2 km 296	1,500		1,796
	勿来 }	円	円	円	円	円	円	円
・	勿来 }	80.5 km	km		km			1,600
	双葉	1,600 円	円	円	円	円	円	円
・	双葉駅前 }	km	km		km 200			200
	伝承館・産業 交流センター前	円	円	円	円	円	円	円
・	東日本大震災・原 子力災害伝承館 交流センター前 }	km	km		徒歩			0
	震災遺構	円	円	円	円	円	円	円
・	震災遺構請戸小学校 }	km	km		徒歩			0
	東日本大震災・原 子力災害伝承館 交流センター前	円	円	円	円	円	円	円
・	伝承館・産業 交流センター前 }	km	km		km 200			200
	双葉駅前	円	円	円	円	円	円	円
・	双葉 }	80.5 km	km		km			1,600
	勿来	1,600 円	円	円	円	円	円	円
・	勿来 }	km	km		km			0
	自宅	円	円	円	円	円	円	円
小 計①		3,200 円	0 円	0 円	696 円	1,500 円	0 円	5,396 円
合 計	[] × [名分] = [] 円							

※ 鉄道または路線バス以外の交通手段（飛行機、タクシー等）を使用した場合は、これらの料金が明らかとなる領収書等を添付する。

旅 費 計 算 書

会 派 名		いわき市議会政風会						
実施予定日		令和8年3月25日(水) ～ 3月25日(水)						
調査等予定地		①震災遺構浪江町立請戸小学校（福島県双葉郡浪江町請戸持平56） ②東日本大震災・原子力災害伝承館（福島県双葉郡双葉町大字中野字高田39） ③双葉町役場（福島県双葉郡双葉町大字長塚字町西73-4） ④双葉駅周辺、旧町並み（福島県双葉郡双葉町長塚町・本町周辺）						
月 日	区 間	鉄 道 料	急行料金	航空料金	車 賃	日 当	宿 泊 料	計
		距離 金額	距離 金額		距離 金額			
3・25	自宅				13.1*2			
	＼	km	km		km			
	泉				962	1,500		2,462
	＼	円	円	円	円	円	円	円
	泉	68.7						
	＼	km	km		km			
	双葉	1,230						1,230
	＼	円	円	円	円	円	円	円
	双葉駅前							
	＼	km	km		km			
	伝承館・産業 交流センター前				200			200
	＼	円	円	円	円	円	円	円
	東日本大震災・原 子力災害伝承館 交流センター前							
	＼	km	km		徒歩			0
	震災遺構							
	＼	円	円	円	円	円	円	円
	震災遺構請戸小学校							
	＼	km	km		徒歩			0
	東日本大震災・原 子力災害伝承館 交流センター前							
	＼	円	円	円	円	円	円	円
	伝承館・産業 交流センター前							
	＼	km	km		km			200
	双葉駅前				200			
	＼	円	円	円	円	円	円	円
	双葉	68.7						
	＼	km	km		km			
	泉	1,230						1,230
	＼	円	円	円	円	円	円	円
	泉							
	＼	km	km		km			0
	自宅							
	＼	円	円	円	円	円	円	円
小 計①		2,460	0	0	1,362	1,500	0	5,322
		円	円	円	円	円	円	円
合 計	〔 円 〕 × 〔 名分 〕 = 〔 円 〕							

※ 鉄道または路線バス以外の交通手段（飛行機、タクシー等）を使用した場合は、これらの料金が明らかとなる領収書等を添付する。

調査研究費	☐	支出年月日	令和8年3月26日	支出
研修費	☐			
広報費	☐	支出額		¥ 8,020 円
広報聴費	☒			
要請・陳情活動費	☐			
会議費	☐			
資料作成費	☐			
資料購入費	☐			
人件費	☐			
支出内容				
フレッツ光・ひかり電話等利用料 R8.2月分				
積算根拠				
フレッツ光利用料	3,450円			
ひかり電話利用料	1,041円			
消費税相当額	449円			
BUSINESSぷらら利用料	3,080円			
領収書等貼付欄（この欄に入らない場合は、裏面に貼付してください）				
別紙のとおり				

電話料金等払込受領証

東日本ご利用分

ご請求先氏名
いわき市議会議政風会
様

お客様番号

2026年 3月ご請求分

金額(円)

¥8,020-

受取人

NTTファイナンス株

お問合せ先 (無料)

0800-3330111

領 収 料 別 印

出6納

8.3.26

東邦銀行

印紙貼付欄

取入印紙貼付欄

(金融機関・CVS用)→お客様

A T 証またはゆうちょ銀行・郵便局で支払う場合は、お領2枚をお出しください。上記以外で支払う場合は、お領2枚を切り取らないでください。

政務活動費支出管理台帳

支 出 番 号 No.		165	
調 査 研 究 費	☐	支 出 年 月 日	令和8年3月27日支出
研 修 費	☐		
広 報 費	☐	支 出 額	¥ 7,128 円
広 聴 費	☐		
要 請 ・ 陳 情 活 動 費	☐		
会 議 費	☐		
資 料 作 成 費	☐		
資 料 購 入 費	☒		
人 件 費	☐		
支出内容			
ぎょうせい 月刊ガバナンス2025年10月号～2026年3月号（6冊）			
積算根拠			
別紙のとおり			
領収書等貼付欄（この欄に入らない場合は、裏面に貼付してください）			
別紙のとおり			

振込金受領証

(金融機関・コンビニエンスストア等利用)

払込人氏名
いわき市議会 政風
会 様

お問い合わせ番号
[REDACTED]

金額 7,128
内消費税額 648

受取人
株式会社きょうせい

振込先
みずほ銀行東京営業
部 [REDACTED]
カ)キョウセイ

受領印

収入印紙貼付欄
(C.V.S.等適用)
[REDACTED]
受領印
[REDACTED]

(お客様控え)

ゆうちょ銀行又は郵便局でお支払いの場合は左側の「ゆうちょ」をお出しください。

970-8686
福島県いわき市
平字梅本21
いわき市議会事務局
いわき市議会 政風会

様



毎々格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。
お支払いには、払込取扱票のご利用をお願いいたします。
払込取扱票以外（ATM・インターネットバンキング等）
でお支払いの場合は、振込人名の前に、請求書中段に記載の
（9桁）の数字（請求No.＝枠内下段の数字）を必ずご入力
ください。
なお、お振込額が30万円を超える場合は、コンビニエンス
ストアのご利用は出来ません。
ご不明な点がございましたら、裏面のお問合せ窓口までご連絡
ください。

請 求 書

登録番号：T1010001100425

H

いわき市議会 政風会

様 令和 8 年 3 月 24 日

東京都江東区新木場1丁目18番11号（〒136-8575）

株式会社ぎょう

下記のとおりご請求いたします。

(0407-0010126)

代表取締役
社 長 西 本

令和7年10月～令和8年3月分

ご請求額 ¥7,128.-
内消費税10% ¥648.-

お得意様No.
(請求No.)

お支払は令和 8 年 5 月 31 日までにお願いします。

品 名	追 録 号 数	数 量	単 価	金 額	備 考
月刊「ガバナンス」 2025年10月号～2026年 3月号		6	1188	7128	

(振込先) みずほ銀行東京営業部 (001)
普通預金 〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇
(要打電項目) 603226409 セイフウカイ

01250017398
(185)

お知らせ

【お支払いに際してのお願い】

弊社では、お支払いいただいたお代金につきまして、内容の照会等でお客様にお手数をおかけすることのないよう払込取扱票のご利用をお願いしております。

上記以外でお振込手続きいただく場合は、請求書中段に記載の9桁の数字（請求No.）を振込人名の先頭部分にご入力、もしくは別途ご通知下さいますようお願いいたします。

【請求書類に関するご依頼について】

請求書類に関するお問い合わせ・ご依頼（再請求、住所・あて名変更等）は、オンラインショップ内のチャットボットよりお手続きをお願いいたします。

(<https://shop.gyosei.jp>)

見 積 書

いわき市議会 政風会

様 令和 7年 10月 1日

東京都江東区新木場1丁目18番11号（〒136-8575）

株式会社ぎょう

下記のとおりお見積りいたします。

金額には消費税及び地方消費税が含まれております。（10％）

(0407-0010126)

代表取締役
社 長 西 本

お見積額

¥7,128.-

お得意様No.
(見積No.)

品 名	追 録 号 数	数 量	単 価	金 額	備 考
月刊「ガバナンス」 2025年10月号～2026年 3月号		6	1188	7128	

(185)

納 品 書

いわき市議会 政風会

様 令和 8年 3月 24日

東京都江東区新木場1丁目18番11号（〒136-8575）

株式会社ぎょう

下記のとおりご納品いたします。

金額には消費税及び地方消費税が含まれております。（10％）

(0407-0010126)

代表取締役
社 長 西 本

ご納品額

¥7,128.-

お得意様No.
(納品No.)

品 名	追 録 号 数	数 量	単 価	金 額	備 考
月刊「ガバナンス」 2025年10月号～2026年 3月号		6	1188	7128	

(185)

月刊

ガバナンス

これからの地方自治を創る実務情報誌

10

2025

NO.294

特集1

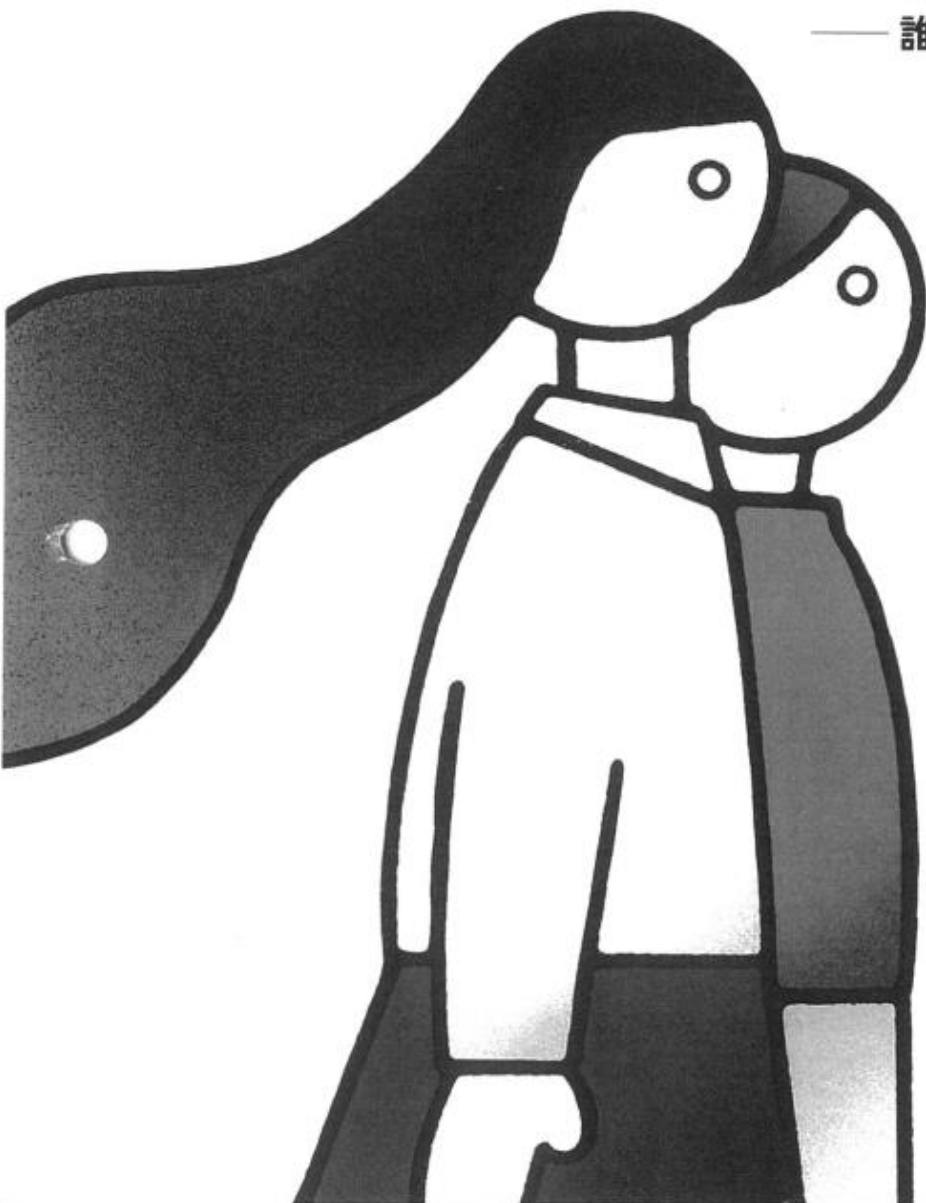
ジェンダーギャップを 乗り越える

——誰もが活躍できる公務職場へ

特集2

自治体の システム開発

ぎょうせい



月刊

ガバナンス

これからの地方自治を創る実務情報誌

特集1

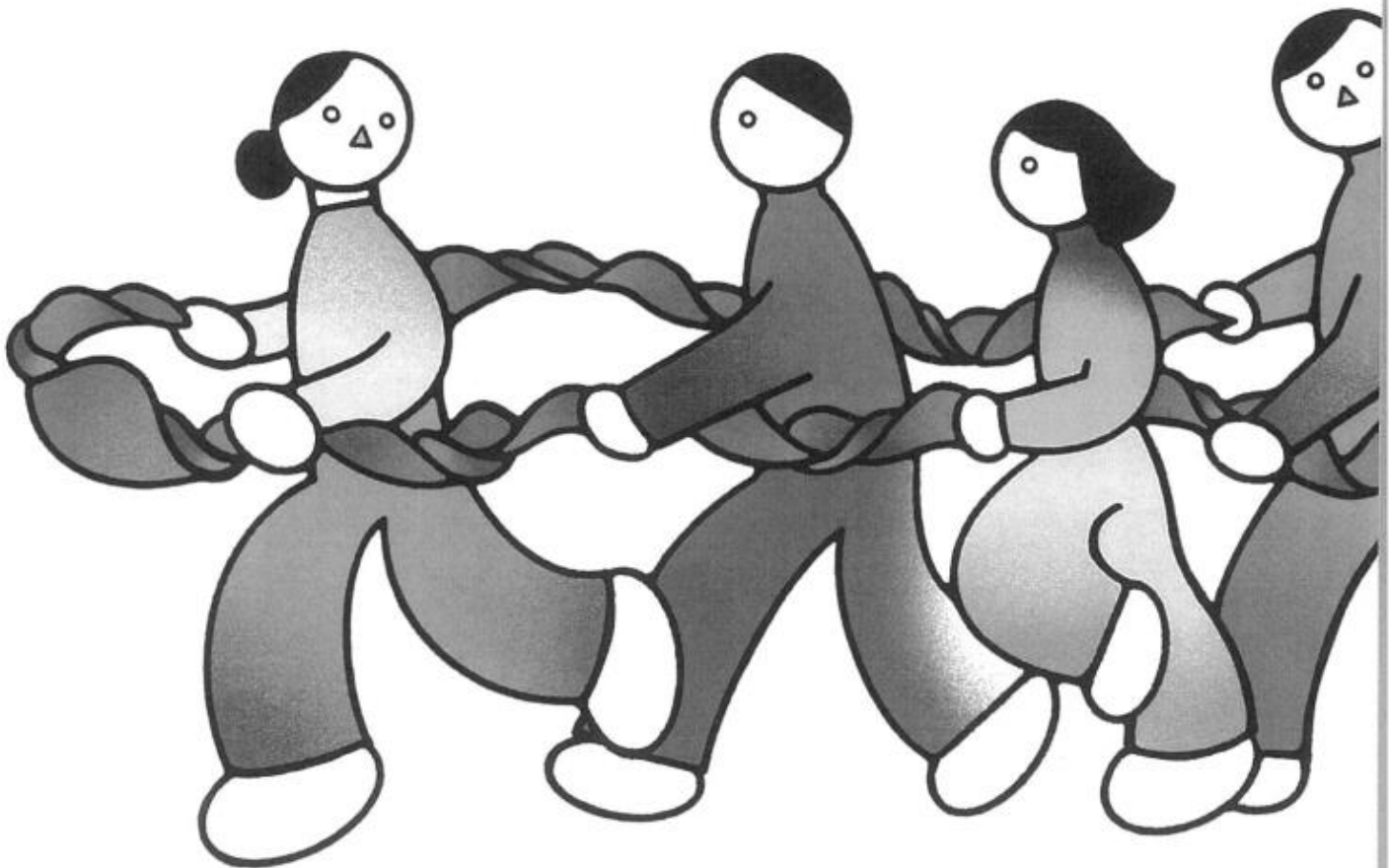
地域はつづくよどこまでも

——持続性ある農山村の未来を描く

II

2025

NO.295



特集2

哲学の話をしよう

きょうせい

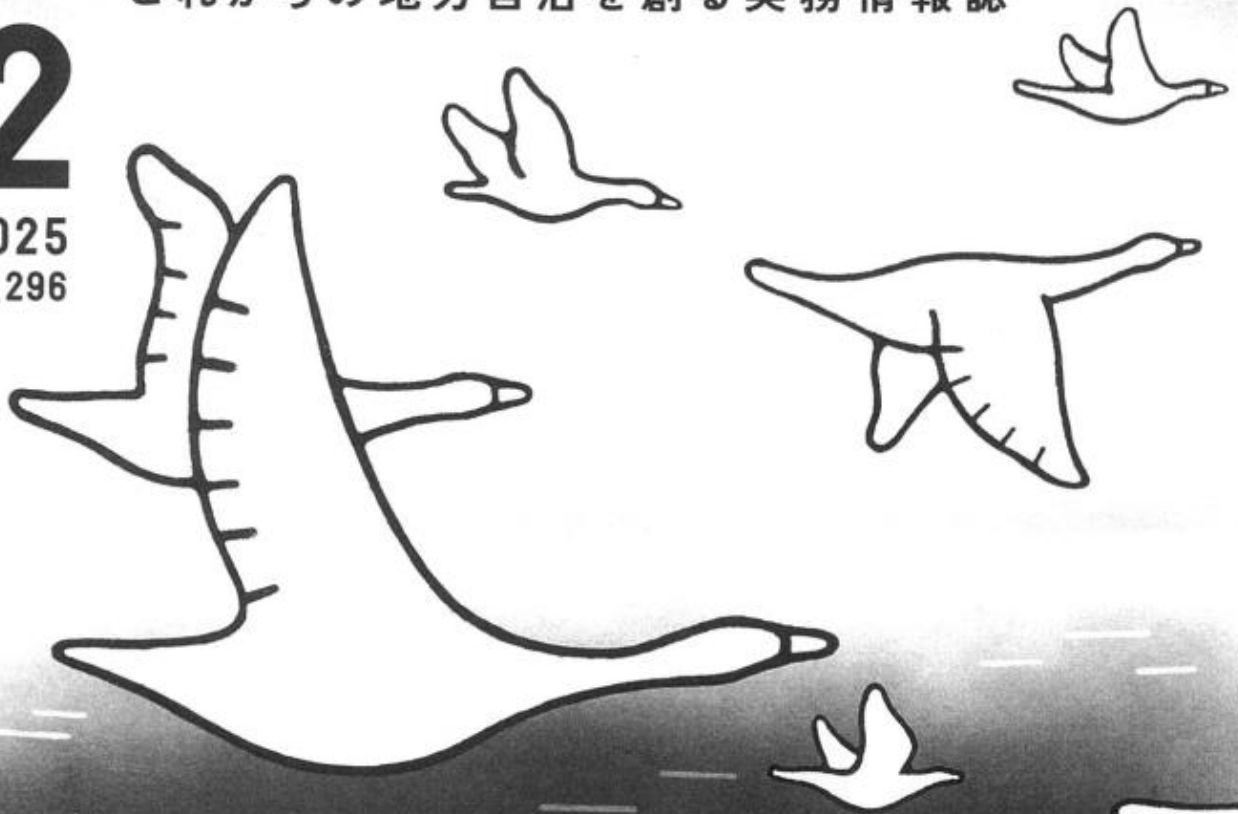
月刊

ガバナンス

これからの地方自治を創る実務情報誌

12

2025
NO.296



特集

自治・地域をめぐる
私の論点2025→2026

ぎょうせい

月刊

ガバナンス

これからの地方自治を創る実務情報誌

2026
NO.297

特集1

祭りと
地域 / コミュニティ

特集2

引継ぎは
一日にして成らず

ぎょうせい



月刊

ガバナンス

これからの地方自治を創る実務情報誌

特集1

行政×デザインの
はじめかた

2
2026
No.298

特集2

凸凹上司部下関係



きょうせい

月刊

ガバナンス

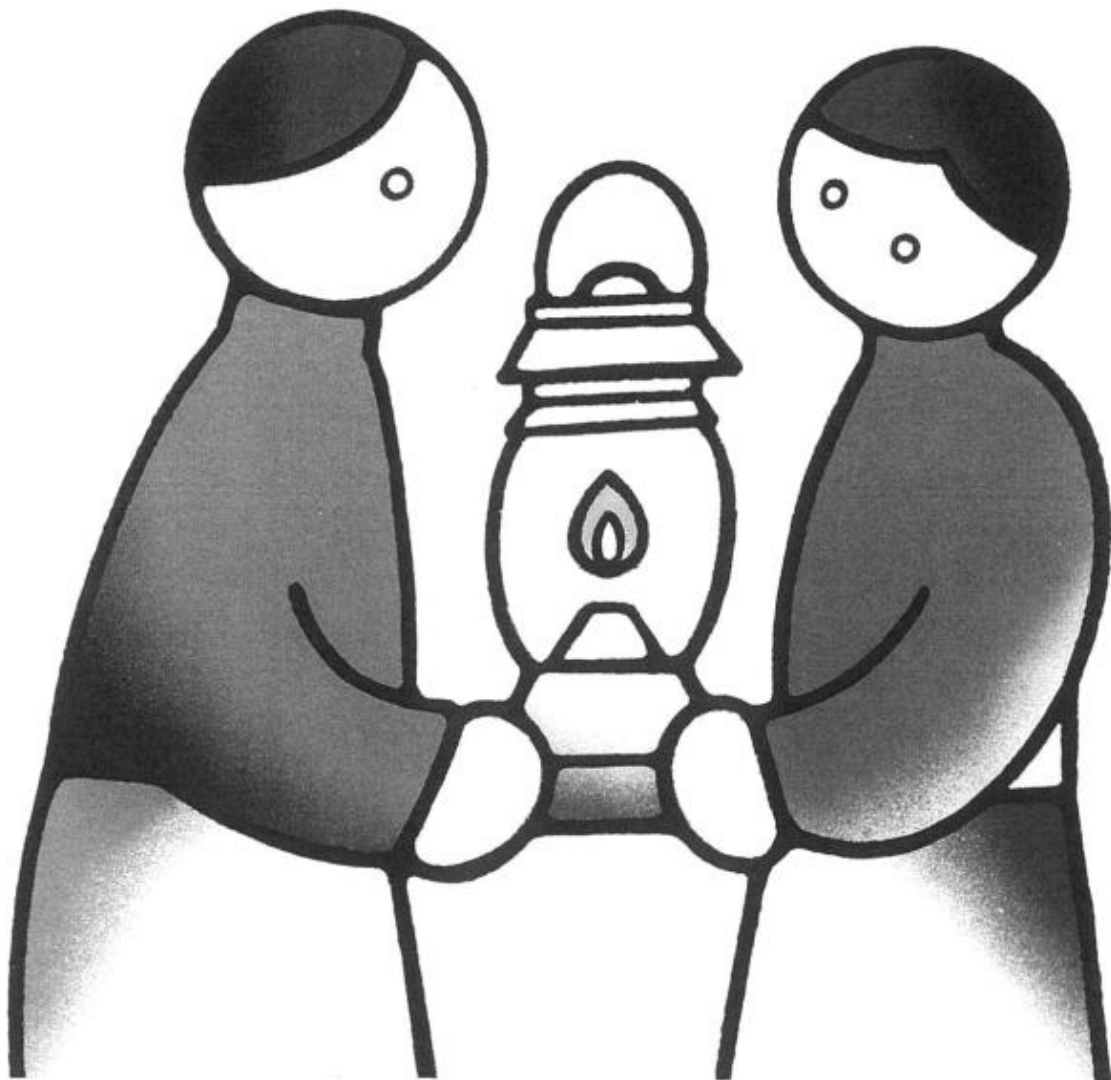
これからの地方自治を創る実務情報誌

特集

東日本大震災15年
—これまで、そして、これから

3

2026
NO.299



振込金受領証

(金融機関・コンビニエンスストア等用)

払込人氏名
いわき市議会 政風
会
様

お問い合わせ番号
[REDACTED]

金額 6,160
内消費税額 560

受取人
株式会社きょうせい

振込先
みずほ銀行東京営業
部
普通 [REDACTED]
かきょうせい

受領印

収入印紙貼付欄

0-91793
26,377
受領日印
平泉町店

(お客様控え)

ゆうちょ銀行又は郵便局でお支払の場合は左側の「ゆうちょ銀行」または「郵便局」の欄に記入してください。

970-8686
福島県いわき市
平字梅本21
いわき市議会事務局
いわき市議会 政風会

様



毎々格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。
お支払いには、払込取扱票のご利用をお願いいたします。
払込取扱票以外（ATM・インターネットバンキング等）
でお支払いの場合は、振込人名の前に、請求書中段に記載の
（9桁）の数字（請求No.＝枠内下段の数字）を必ずご入力
ください。
なお、お振込額が30万円を超える場合は、コンビニエンス
ストアのご利用は出来ません。
ご不明な点がありましたら、裏面のお問合せ窓口までご連絡
ください。

請 求 書

登録番号：T1010001100425

いわき市議会 政風会

様 令和 8年 3月 24日

東京都江東区新木場1丁目18番11号（〒136-8575）

株式会社ぎょう

下記のとおりご請求いたします。

令和8年3月分

(0107-0014587)

代表取締役
社長 西 本 功

ご請求額 ¥6,160.-
内消費税10% ¥560.-

お得意様No.
(請求No.)

お支払は令和 8年 5月 31日までをお願いします。

品 名	追 録 号 数	数 量	単 価	金 額	備 考
Q & A 個人情報保護制度	57- 58	1	6160	6160	

(振 込 先) みずほ銀行東京営業部 (001)
普通預金 〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇
(振込電項目) 603183799 セイフウカイ

(339)

お知らせ

【お支払いに際してのお願い】

弊社では、お支払いいただいたお代金につきまして、内容の照会等でお客様にお手数をおかけすることのないよう払込取扱票のご利用をお願いしております。

上記以外でお振込手続きいただく場合は、請求書中段に記載の9桁の数字（請求No.）を振込人名の先頭部分にご入力、もしくは別途ご通知下さいますようお願いいたします。

【請求書類に関するご依頼について】

請求書類に関するお問い合わせ・ご依頼（再請求、住所・あて名変更等）は、オンラインショップ内のチャットボットよりお手続きをお願いいたします。

(<https://shop.gyosei.jp>)

見 積 書

いわき市議会 政風会

様 令和 8 年 3 月 2 日

東京都江東区新木場1丁目18番11号（〒136-8575）

株式会社ぎょう

下記のとおりお見積りいたします。

金額には消費税及び地方消費税が含まれております。（10％）

（0107-0014587）

代表取締役
社 長

西 本

お見積額

¥6,160.-

お得意様No.
（見積No.）

品 名	追 録 号 数	数 量	単 価	金 額	備 考
Q & A 個人情報保護制度	57- 58	1	6,160	6,160	

（ 339 ）

納 品 書

いわき市議会 政風会

様 令和 8 年 3 月 24 日

東京都江東区新木場1丁目18番11号（〒136-8575）

株式会社ぎょう

下記のとおりご納品いたします。

金額には消費税及び地方消費税が含まれております。（10％）

（0107-0014587）

代表取締役
社 長

西 本

ご納品額

¥6,160.-

お得意様No.
（納品No.）

品 名	追 録 号 数	数 量	単 価	金 額	備 考
Q & A 個人情報保護制度	57- 58	1	6,160	6,160	

（ 339 ）

政務活動費支出管理台帳

支出番号 No. 167

調査研究費	☐	支出年月日	令和8年3月27日支出
研修費	☐		
広報費	☐	支出額	¥ 2,860 円
広報費	☐		
要請・陳情活動費	☐		
会議費	☐		
資料作成費	☐		
資料購入費	☒		
人件費	☐		
支出内容 ぎょうせい 季刊 自治体法務研究2025冬号～2026年春号			
積算根拠 別紙のとおり			
領収書等貼付欄（この欄に入らない場合は、裏面に貼付してください） 別紙のとおり			

振込金受領証

(金融機関・コンビニエンスストア等用)

払込人氏名
いわき市議会 政風
会 様

お問い合わせ番号
[REDACTED]

金額 2,860
内消費税額 260

受取人
株式会社きょうせい

振込先
みずほ銀行東京営業
部
普通 [REDACTED]
カキヨウセイ

受領印

収入印紙貼付欄

(C.V.S.等既納用)

受領日附印

(お客様控)

ゆうちょ銀行で入金された場合は、お支払いの場には左側の「枚数」をお出しください。

970-8686
福島県いわき市
平字梅本21
いわき市議会事務局
いわき市議会 政風会

様



毎々格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。
お支払いには、払込取扱票のご利用をお願いいたします。
払込取扱票以外（ATM・インターネットバンキング等）
でお支払いの場合は、振込人名の前に、請求書中段に記載の
（9桁）の数字（請求No.＝枠内下段の数字）を必ずご入力
ください。
なお、お振込額が30万円を超える場合は、コンビニエンス
ストアのご利用は出来ません。
ご不明な点がありましたら、裏面のお問合せ窓口までご連絡
ください。

請 求 書

登録番号：T1010001100425

東京都江東区新木場1丁目18番11号（〒136-8575）

いわき市議会 政風会

様 令和 8年 3月 24日

株式会社ぎょう

令和7年12月～令和8年3月分

下記のとおりご請求いたします。

(0407-0010265)

代表取締役
社 長 西 本

ご請求額 ¥2,860.-
内消費税10% ¥260.-

お得意様No.
(請求No.)



お支払は令和 8年 5月 31日までにお願いします。

品 名	追 録 号 数	数 量	単 価	金 額	備 考
季刊 自治体法務研究 2025年冬号～2026年春号		2	1430	2860	

(振込先) みずほ銀行東京営業部 (001)
普通預金 (カ)キョウセイ
(要打電項目) 603226427 セイフウカイ

01250046128
(186)

お知らせ

【お支払いに際してのお願い】

弊社では、お支払いいただいたお代金につきまして、内容の照会等でお客様にお手数をおかけすることのないよう払込取扱票のご利用をお願いしております。

上記以外でお振込手続いただく場合は、請求書中段に記載の9桁の数字（請求No.）を振込人名の先頭部分にご入力、もしくは別途ご通知下さいますようお願いいたします。

【請求書類に関するご依頼について】

請求書類に関するお問い合わせ・ご依頼（再請求、住所・あて名変更等）は、オンラインショップ内のチャットボットよりお手続きをお願いいたします。

(<https://shop.gyosei.jp>)

見 積 書

いわき市議会 政風会

様 令和 7 年 10 月 1 日

東京都江東区新木場1丁目18番11号（〒136-8575）

株式会社ぎょう

下記のとおりお見積りいたします。

金額には消費税及び地方消費税が含まれております。（10％）

(0407-0010265)

代表取締役
社 長

西 本

お見積額

¥2,860.-

お得意様No.
(見積No.)

品 名	追 録 号 数	数 量	単 価	金 額	備 考
季刊 自治体法務研究 2025年冬号～2026年春号		2	1430	2860	

(186)

納 品 書

いわき市議会 政風会

様 令和 8 年 3 月 24 日

東京都江東区新木場1丁目18番11号（〒136-8575）

株式会社ぎょう

下記のとおりご納品いたします。

金額には消費税及び地方消費税が含まれております。（10％）

(0407-0010265)

代表取締役
社 長

西 本

ご納品額

¥2,860.-

お得意様No.
(納品No.)

品 名	追 録 号 数	数 量	単 価	金 額	備 考
季刊 自治体法務研究 2025年冬号～2026年春号		2	1430	2860	

(186)

お問い合わせ先

法人お客さまセンター

受付時間 9:00~18:00 (土・日・祝日除く)

◆一般電話から 0077-7007 (無料)

0120-921-919 (無料)

料金領収証 RECEIPT FOR SERVICES

2026年 3月ご請求分 (2月利用分)

いわき市議会 政風会 議会事務局 様

KDDIをご利用いただきまして誠にありがとうございます。
右記KDDI料金を 3月31日ご指定の口座から
振替させていただきました。

KDDI株式会社
〒163-8603 東京都新宿区西新宿1-1-1 KDDIビル

印紙税申告納
付につき新宿
税務署承認済

ご請求コード CUSTOMER CODE

領収金額 AMOUNT RECEIVED

33,422円

うち消費税等 TAX

3,038円

金融機関名 FINANCIAL INSTITUTION

東邦銀行

支店名 BRANCH

いわき市役所支店

口座番号 ACCOUNT NUMBER

領収証

No. 003568

政風会 様

8 年 0 月 01 日

金額

¥ 82500

但 ☒

☐ 飲食料品等(軽減税率対象)

パンフレット等代

上記正に領収いたしました

内

8%(税込・税抜)金額 消費税額等

OA機器・事務用品・オフィス家具・介護用品

10%(税込・税抜)金額 消費税額等

75,000 / 7,500

現金・カード・()

HISAGO #N1778(50)別 J642765

株式会社 国 分

代表取締役 国

☎ 970-8026 いわき 2

TEL () 代

FAX (0246) 23-4530

登録番号 T8380001012841



000001

請求書

No.

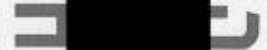
100093319

政風会

様

OA機器・オフィス用品・オ

ト用品

株式
会社

代表取締役 国

いわき市平字佃町4-2 TEL

23-4530

登録番号：T8380001012841

令和 8 年 3 月 30 日

品名	数量	単価	金額	摘要
ワグ バンフレットラック 6-400-7553	1 台		75000	
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
		小計	75000	
		消費税等	7500	
10%対象	75,000	消費税額	7,500	
		合計	¥82500	

HISAGO N645S(1500)替入 J652458

お見積書

政風会 御中

見積番号
見積日 8年 3月 10日

合計金額 ￥ 82,500 ※

但し消費税 7,500 円を含む

株 式 国 分

有効期限 年 月 日

国分賢

佃町4-

6-23-441

FAX 0246-23-4530

下記のとおりお見積申し上げます

No.	メーカー・品名	品番	数量	単位	単価	金額	定価・規格
	ウチダ パンフレットラック	6-400-7553	1	台		75,000	129,800
	4列6段						
			合 計			75,000	
			消 費 税			7,500	
			総合計			82,500	

政務活動費支出管理台帳

支出番号No. 170

調査研究費	☐	支出年月日	令和8年3月31日支出
研修費	☐		
広報費	☐	支出額	¥ 268,290 円
広聴費	☐		
要請・陳情活動費	☐		
会議費	☐		
資料作成費	☒		
資料購入費	☐		
人件費	☐		
支出内容 Adobe Acrobat Standard for teams PDF編集用			
積算根拠 ライセンス料 (12か月) ¥20,570×13人 手数料 ¥880			
領収書等貼付欄 (この欄に入らない場合は、裏面に貼付してください)			
別紙のとおり			

☐ 預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

- 振込先銀行へは、受取人名のほか預金種目・口座番号を通知します。
また、受取人名等をカナ文字により送信します。
- 記載内容に不備があった場合は、照会等のために振込が遅延することがあり、場合によってはご入金できないこともあります。
- 振込内容につき訂正・取消が生じた場合は、各種依頼書の提出および別途当行所定の手数料が必要となります。
この場合、振込手数料は返却いたしません。なお、場合によっては取消ができないこともあります。この場合、取消手続に関わる手数料は返却いたしません。
- 通信機器、回線の障害等やむを得ない事由によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。

¥243,100

令和 8 年 3 月 26 日

株式会社共栄  いわき店
高久 三男

T 970-8045

福島県いわき市郷ヶ丘2丁目46-4

TEL. 0246-46-1121 FAX. 0246-46-1122

E-mail: iwaki@kyoeibrain.com

担当者 XXXXXXXXXX

印	印
	

消費稅額 ¥24,310.-

備考

小計

¥243,100

政務活動費支出管理台帳

支 出 番 号 No. 171

調 査 研 究 費	☐	支 出 年 月 日	令和8年 4 月 3 日 支 出
研 修 費	☐		
広 報 費	☐	支 出 額	¥ 7,260 円
広 聴 費	☐		
要 請 ・ 陳 情 活 動 費	☐		
会 議 費	☐		
資 料 作 成 費	☒		
資 料 購 入 費	☐		
人 件 費	☐		

支出内容

PCリース代Macシャープファイナンス
R8.3月分

積算根拠

¥7,260 ×1台

領収書等貼付欄（この欄に入らない場合は、裏面に貼付してください）

別紙のとおり



普通預金

	年月日	記号	お支払い金額(円)	お預り金額(円)	当引残高(円)	備考
1	08-04-03	100	*7,260	シ-7°77イナス		*
2						*
3						
4						
5						*
6						
7						
8						
9						
10						
11						*
12						

13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						*
22						
23						
24						

小切手等の証券類によるご入金の場合は、お払戻しのできる日時を次のとおり表示します。

CKO-〇〇
お払戻しができる日
小切手等の種類

表示	お払戻し可能日時
CK2	2営業日目の13:10から
CK3	3営業日目の13:10から

上記残高新通帳へ繰越

970-8686

福島県いわき市平字梅本2 1

いわき市議会政風会 御中

本帳票はリース料等のインボイス（適格請求書）となりますので大切に保管ください。

（お問い合わせ窓口）

102-0083
東京都千代田区麹町5丁目1番地1
住友不動産麹町ガーデンタワー

シャープファイナンス（株）

事務センター

0570-003338

【営業時間 10時～17時（土、日、祝日を除く）】
事業者登録番号：T4120001005486

ご利用の内容

お支払日	毎月 3 日	お支払方法	口座振替
お取引日	2025年 2月19日	お問い合わせ番号	
商品名	H ^o -ソナルコンヒーター ※2品目以上ご利用の場合は代表商品のみ表示しております。		
リース期間	2025年 2月19日から 2029年 2月18日まで (48ヵ月)		
税込支払合計額	348,480円		
内リース料（税込）	348,480	リース料消費税（10%）	31,680

※口座振替ご指定金融機関

※お客様の情報を保護するため、
口座番号は表示しておりません。

東邦銀行	いわき市役所 支店	口座番号*****
預金種別	普通	口座名義人 イワシキカイセイウカイ カイヨウ ニヤマ
お取扱店	KDDI まとめてオフィス東日本株式会社 TEL 024-932-0077	

お支払明細

作成日 2025年 2月 25日

このたびは、シャープファイナンスをご利用いただき誠にありがとうございます。
ご利用の内容および月々のお支払につきまして下記の通りご案内いたしますので、
ご確認のうえご完済まで大切に保管いただきますようお願い申し上げます。
今後とも、シャープファイナンスをご利用賜りますようお願い申し上げます。

ページ 1-1

お支払 回数	お支払 年・月	お支払金額	内（参考） 消費税額	お支払後の 残高
1	25:4	7260	660	341220円
2	25:4	7260	660	333960
3	25:5	7260	660	326700
4	25:6	7260	660	319440
5	25:7	7260	660	312180
6	25:8	7260	660	304920
7	25:9	7260	660	297660
8	25:10	7260	660	290400
9	25:11	7260	660	283140
10	25:12	7260	660	275880
11	26:1	7260	660	268620
12	26:2	7260	660	261360
13	26:3	7260	660	254100
14	26:4	7260	660	246840
15	26:5	7260	660	239580
16	26:6	7260	660	232320
17	26:7	7260	660	225060
18	26:8	7260	660	217800
19	26:9	7260	660	210540
20	26:10	7260	660	203280
21	26:11	7260	660	196020
22	26:12	7260	660	188760
23	27:1	7260	660	181500
24	27:2	7260	660	174240
25	27:3	7260	660	166980
26	27:4	7260	660	159720
27	27:5	7260	660	152460
28	27:6	7260	660	145200
29	27:7	7260	660	137940
30	27:8	7260	660	130680
31	27:9	7260	660	123420
32	27:10	7260	660	116160
33	27:11	7260	660	108900
34	27:12	7260	660	101640
35	28:1	7260	660	94380
36	28:2	7260	660	87120
37	28:3	7260	660	79860
38	28:4	7260	660	72600
39	28:5	7260	660	65340
40	28:6	7260	660	58080
41	28:7	7260	660	50820
42	28:8	7260	660	43560
43	28:9	7260	660	36300
44	28:10	7260	660	29040
45	28:11	7260	660	21780
46	28:12	7260	660	14520
47	29:1	7260	660	7260
48	29:2	7260	660	0

※本書状についてのお問い合わせは、「お問い合わせ番号」をお申し出の上、弊社窓口までご連絡下さい。

消費税は月々のお支払金額に含まれています。

＜営業担当窓口＞ 東北支店
仙台市若林区卸町東3丁目1番27号



普通預金

	年月日	記号	お支払い金額(円)	お預り金額(円)	差引残高(円)	備考
1						
2	08-04-03	100	*80,080	ｼｬｰﾌﾟﾌｧｲﾅﾝｽ		*
3						
4						
5						*
6						
7						
8						
9						
10						
11						*
12						

13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						*
22						
23						
24						

小切手等の証券類によるご入金の場合は、お払戻しのできる日時を次のとおり表示します。 上記残高新通帳へ繰越

CKO-〇〇
お払戻しができる日
小切手等の種類

表示	お払戻し可能日時
CK2	2営業日目の13:10から
CK3	3営業日目の13:10から

970-8686

福島県いわき市平字梅本21

いわき市議会政風会 御中

本帳票はリース料等のインボイス(適格請求書)となりますので大切に保管ください。

(お問い合わせ窓口)

102-0083

東京都千代田区麹町5丁目1番地1

住友不動産麹町ガーデンタワー

シャープファイナンス(株)

事務センター

0570-003338

【営業時間 10時~17時(土、日、祝日を除く)】

事業者登録番号:T4120001005486

ご利用の内容

お支払日	毎月	3日	お支払方法	口座振替
お取引日	2024年12月1日		お問い合わせ番号	
商品名	H ^o -ソナルコンヒーター ※2品目以上ご利用の場合は代表商品のみ表示しております。			
リース期間	2024年12月1日から 2028年11月30日まで (48ヵ月)			
税込支払合計額	3,843,840 ^円			
内リース料(税込)	3,843,840		リース料消費税(10%)	349,440 ^円

※口座振替ご指定金融機関

※お客様の情報を保護するため、口座番号は表示しておりません。

東邦銀行	いわき市役所 支店	口座番号*****
預金種別	普通	口座名義人 イワキシ ^o カイセイフウカイ カイショウ ニヤマ
お取扱店	KDDIまとめてオフィス東日本株式会社 TEL 024-932-0077	

お支払明細

作成日 2024年 12月 25日

このたびは、シャープファイナンスをご利用いただき誠にありがとうございます。
ご利用の内容および月々のお支払につきまして下記の通りご案内いたしますので、
ご確認のうえご完済まで大切に保管いただきますようお願い申し上げます。
今後とも、シャープファイナンスをご利用賜りますようお願い申し上げます。

ページ 1-1

お支払回数	お支払年・月	お支払金額	内(参考)消費税額	お支払後の残高
1	25/2	80,080円	7,280円	376,376円
2	25/2	80,080	7,280	368,368
3	25/3	80,080	7,280	360,360
4	25/4	80,080	7,280	352,352
5	25/5	80,080	7,280	344,344
6	25/6	80,080	7,280	336,336
7	25/7	80,080	7,280	328,328
8	25/8	80,080	7,280	320,320
9	25/9	80,080	7,280	312,312
10	25/10	80,080	7,280	304,304
11	25/11	80,080	7,280	296,296
12	25/12	80,080	7,280	288,288
13	26/1	80,080	7,280	280,280
14	26/2	80,080	7,280	272,272
15	26/3	80,080	7,280	264,264
16	26/4	80,080	7,280	256,256
17	26/5	80,080	7,280	248,248
18	26/6	80,080	7,280	240,240
19	26/7	80,080	7,280	232,232
20	26/8	80,080	7,280	224,224
21	26/9	80,080	7,280	216,216
22	26/10	80,080	7,280	208,208
23	26/11	80,080	7,280	200,200
24	26/12	80,080	7,280	192,192
25	27/1	80,080	7,280	184,184
26	27/2	80,080	7,280	176,176
27	27/3	80,080	7,280	168,168
28	27/4	80,080	7,280	160,160
29	27/5	80,080	7,280	152,152
30	27/6	80,080	7,280	144,144
31	27/7	80,080	7,280	136,136
32	27/8	80,080	7,280	128,128
33	27/9	80,080	7,280	120,120
34	27/10	80,080	7,280	112,112
35	27/11	80,080	7,280	104,104
36	27/12	80,080	7,280	96,096
37	28/1	80,080	7,280	88,088
38	28/2	80,080	7,280	80,080
39	28/3	80,080	7,280	72,072
40	28/4	80,080	7,280	64,064
41	28/5	80,080	7,280	56,056
42	28/6	80,080	7,280	48,048
43	28/7	80,080	7,280	40,040
44	28/8	80,080	7,280	32,032
45	28/9	80,080	7,280	24,024
46	28/10	80,080	7,280	16,016
47	28/11	80,080	7,280	8,008
48	28/12	80,080	7,280	0

※本書状についてのお問い合わせは、「お問い合わせ番号」をお申し出の上、弊社窓口までご連絡下さい。

消費税は月々のお支払金額に含まれています。

＜営業担当窓口＞ 東北支店
仙台市若林区卸町東3丁目1番27号

政務活動費支出管理台帳

支 出 番 号 No. 173

調 査 研 究 費	☐	支 出 年 月 日	令和8年 4 月 9 日 支 出
研 修 費	☐		
広 報 費	☒	支 出 額	¥ 1,477,443 円
広 聴 費	☐		
要 請 ・ 陳 情 活 動 費	☐		
会 議 費	☐		
資 料 作 成 費	☐		
資 料 購 入 費	☐		
人 件 費	☐		

支出内容

政風会だより令和8年2月定例会号
デザイン費、印刷費等

積算根拠

別紙のとおり

領収書等貼付欄（この欄に入らない場合は、裏面に貼付してください）

別紙のとおり

☐ 預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

- 振込先銀行へは、受取人名のほか預金種目・口座番号を通知します。
また、受取人名等をカナ文字により送信します。
- 記載内容に不備があった場合は、照会等のために振込が遅延することがあり、場合によってはご入金できないこともあります。
- 振込内容につき訂正・取消が生じた場合は、各種依頼書の提出および別途当行所定の手数料が必要となります。
この場合、振込手数料は返却いたしません。なお、場合によっては取消ができないこともあります。この場合、取消手続に関わる手数料は返却いたしません。
- 通信機器、回線の障害等やむを得ない事由によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。

請求書

請求No.1
請求日 2026年3月25日

政風会 御中

ご担当: 様

【会報誌発行業務(4月号)】

下記の通り、ご請求申し上げます。

合計金額: ¥1,476,563 (税込)

有限会社ABCいわき
〒970-8026
福島県いわき市-9
エスビル1F
TEL: 0246-21-8117
FAX: 0246-37-7078
E-Mail: info@abc-iwaki.com
担当:
登録番号 T2380002027654

お支払期限 2026年4月30日
お振込先 ひまわり信用金庫
本店営業部
普通
有限会社 ABCいわき

前回 ご請求額	今回 ご入金額	今回 ご請求額	値引き額	小計	消費税(10%)	合計金額
		1,342,330		1,342,330	134,233	1,476,563

No.	摘要	数量	単価	金額
1	政風会 会報誌(2026年4月号)印刷費	75,500 部	13.3	1,004,150
2	同上 デザイン費	8 式	30,000	240,000
3	同上 配送料	75,450 部	0.4	30180
4	同上 デジタルデータ制作費	8 式	6,000	48,000
5	同上 撮影費	1 式	20,000	20,000
			金額	1,342,330

備考	※恐れ入りますが、お振込み手数料はお客様でご負担お願い致します。
----	----------------------------------

納品書

納品No.1
納品日 2026年3月25日

政風会 御中

ご担当: 様

【会報誌発行業務(4月号)】

下記の通り、納品申し上げます。

合計金額: ¥1,476,563 (税込)

有限会社ABCいわき市平野町970-8026
福島県いわき市平野町
エスビル1F
TEL: 0246-21-8117
FAX: 0246-37-7078
E-Mail: info@abc-iwaki.com
担当:
登録番号 T2380002027654

前回 ご請求額	今回 ご入金額	今回 ご請求額	値引き額	小計	消費税(10%)	合計金額
		¥1,342,330		¥1,342,330	¥134,233	¥1,476,563

No.	摘要	数量	単価	金額
1	政風会 会報誌(2026年4月号)印刷費	75,500 部	13.3	1,004,150
2	同上 デザイン費	8 式	30,000	240,000
3	同上 配送料	75,450 部	0.4	30180
4	同上 デジタルデータ制作費	8 式	6,000	48,000
5	同上 撮影費	1 式	20,000	20,000
			金額	¥1,342,330

備考	
----	--

見積書

見積No.1
見積日 2026年3月25日

政風会 御中

ご担当: 様

【会報誌発行業務(4月号)】

下記の通り、見積申し上げます。

合計金額: ¥1,476,563 (税込)

有限会社ABCいわき
〒970-8026
福島県いわき市平字作
エスビル1F
TEL: 0246-21-8117
FAX: 0246-37-7078
E-Mail: info@abc-iwaki.com
担当:
登録番号 T2380002027654

- 1.支払期日:
2.納品場所:
3.支払条件:
4.有効期限:発行から1カ月

前回 ご請求額	今回 ご入金額	今回 ご請求額	値引き額	小計	消費税(10%)	合計金額
		¥1,342,330		¥1,342,330	¥134,233	¥1,476,563

No.	摘要	数量	単価	金額
1	政風会 会報誌(2026年4月号)印刷費	75,500 部	13.3	1,004,150
2	同上 デザイン費	8 式	30,000	240,000
3	同上 配送料	75,450 部	0.4	30,180
4	同上 デジタルデータ制作費	8 式	6,000	48,000
5	同上 撮影費	1 式	20,000	20,000
			金額	¥1,342,330

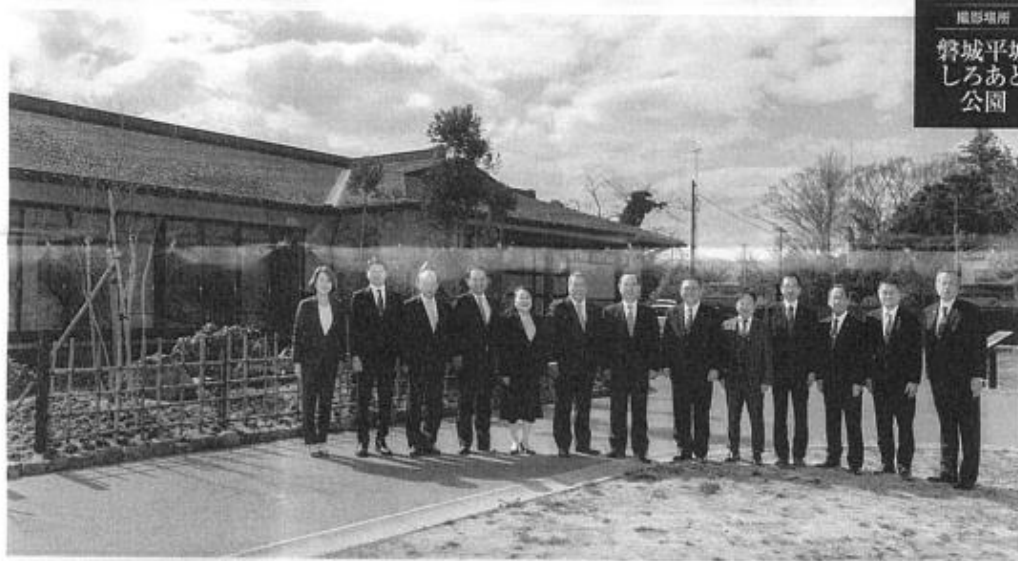
備考	
----	--



政風会 だより

発行：いわき市議会政風会
発行責任者：西山 一美
〒970-8686 いわき市平字梅本21
TEL / 0246-22-1111代
FAX / 0246-22-0077

撮影場所
磐城平城
しろあど
公園



一般会計当初予算案など72議案等を 可決・承認・同意

・学力向上や不登校・特別支援の強化、いじめの未然防止、学校施設の快適化(体育館の空調整備等)を進める。
・保育・幼児教育では体験活動の充実や妊娠期からの切れ

1 次世代を育てる (教育・子育て・担い手)

【四つの政策の柱】

市長は提案要旨説明の中で、「市制施行60周年を迎え、次の100年を見据えたまちづくりを進める。市民との対話を重ね、『いわき未来ビジョン』を策定し、『国際防災都市いわき』の実現を目指す。物価高や医療・介護・公共交通など暮らしに直結する課題には、迅速かつきめ細かな対応を図る。このため、令和8年度においても四つの政策の柱を掲げ、各分野における取組を着実に推進する。」と述べた。

■国際防災都市いわきの実現を目指す四つの政策の柱

いわき市議会2月定例会は、2月19日から3月12日までの22日間の日程で開催されました。
市長提出の72議案(条例の制定案4件・廃止案1件・改正案19件・補正予算案10件・当初予算案21件、その他の議案8件、人事案9件)のほか、報告2件、議案案1件、「私学助成の充実強化等を求める意見書」など意見書案3件が提出され、すべて原案通り可決・承認・同意されました。

・戦格的な企業誘致やオフィス立地支援、建設業を支える人材確保、DX・スタートアップ支援、事業継承支援を推進する。
・農林水産業の多様な担い手

4 豊かさを創る (産業・農林水産・観光・文化・スポーツ)

3 まちの魅力を高める
(まち・環境・GX・地域交通)
・市街地再生(四倉・常磐)、「いわきFC新スタジアム」を核とした賑わい創出、スマートタウン構想等を推進する。中山間地域の活性化にも取り組む。脱炭素化と資源循環の取組を推進し、『循環都市いわき』の実現を目指す。
・基幹バス路線の維持強化やライドシェア・定額タクシー等地域に即した交通手段の導入を支援し公共交通空白地域の解消を図る。

2 命・暮らしを守る (防災・医療・健康・暮らし)

・市街地における浸水被害の軽減対策を集中的に実施する。
・医師増員支援や看護・介護人材確保、中山間地域巡回診療に取り組む。
・医療的ケア児支援、高齢者向け補助(補聴器や見守りIoT機器)等を充実する。

確保、ブランド化、人材育成を図り持続的発展と稼ぐ力の向上を目指す。
・インバウンド誘客、炭鉱遺産・温泉街・歴史資源の活用、スポーツ振興による地域創成を推進する。

■佐竹副市長の選任(平沼教育長の任命について同意)

最終日の本会議において、政風会幹事長の山守章二議員が、「いわき市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について」など9件の議案に対して賛成の立場から討論を行いました。
本定例会では、代表質問に6人、一般質問には13人が登壇。政風会からは代表質問に会長の西山一美議員、一般質問に木田都城市議員、田頭弘毅議員、草野大輔議員が登壇し、執行部と論戦を交わしました。

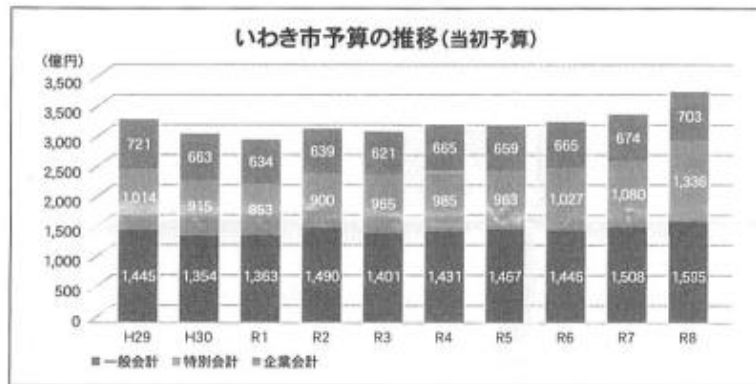
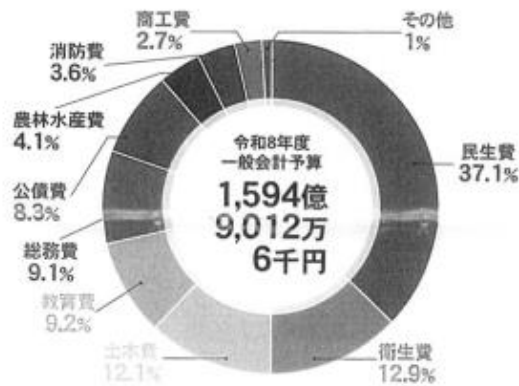
■議案に対して賛成の討論

これらの柱の他、組織統治強化の一環として職員倫理条例を制定し、市長給与の特例減額により信頼回復に努める。本定例会に提出された当初予算は一般会計1,595億円(5.7%増)で、物価高対策や公共事業、防災・まちづくり等に重点配分している。

本定例会において、安藤靖雄副市長に代わり佐竹望氏が副市長に選任。また、服部樹理教育長に代わり平澤洋介氏が教育長に任命されました。

令和8年度いわき市 一般会計予算の概要

当初予算総額: **1,594億9,012万6千円**
(対前年度: +86億5,224万3千円+5.7%)



デフレからの脱却局面にあり、労務・資材単価の上昇に適切に対応していく必要があるほか、以下の要因により、予算規模が増加しています。
◆安全、安心、豊かに暮らせるまちづくりに向けた公共事業の拡充(+51億)や、国の重点支援地方交付金を活用した経済対策の増(+2億)
◆義務的経費のうち、給与改定に伴う人件費の増(+14億)や、障がい福祉サービス・児童扶養手当等の扶助費の増(+13億)

暮らしと経済を支える公共事業 ~100年目のいわきを見据えて~ 208億650万6千円(対前年度: +51億2,810万5千円)

①長寿命化事業等

116億6,140万9千円 (+35億3,561万5千円)

- ◆保育所・小中学校の環境改善、市営住宅等の長寿命化
- ◆公共施設のLED化
- ◆道路・農道・林道の改修、道路構造物・農業用施設の長寿命化

②予防・保全・維持補修

80億5,143万8千円 (+7億8,121万2千円)

- ◆道路・農道・林道・河川・農業用施設の防災・減災対策
- ◆上・下水道の管路耐震化
- ◆道路の防草対策

③大雨被害軽減集中対策事業

5億4,739万4千円 (+皆増)

- ◆側溝・集水溝・水路等の堆積土砂撤去、側溝水路の整備
- ◆雨水ポンプ場の修繕
- ◆ため池の改修

④地域関連事業(その他)

5億4,626万5千円 (+2億6,388万4千円)

- ◆市街地の再生整備
- ◆インクルーシブ広場等の整備

まちづくりの経営指針 117億2,934万円(対前年度: +13億1,834万3千円)

01 次世代を育てる 64億3,158万7千円

①教育【学力日本一を目指して】

⑤学校給食共同調理場再編事業 2,848万円

老朽化した学校給食共同調理場4施設を統合再編し、DO+B方式※で移転改築を行う。
【主な内容】アドバイザー・業務委託の実施
【整備方法】4施設を1施設に統合
【統合施設】学校給食共同調理場
(平南部、平北部、四倉、三和)
【整備内容】場所: 好間工業団地内(18,266㎡)
配送校数: 小・中学校 40校

※設計(0)と運営(0)を一括発注し、その後、建設工事(0)を市が一般競争入札で発注する方式
※運営(0)は、調理業務と施設の維持管理業務を民間事業者へ委託

⑥通学路交通安全対策事業 2,000万円

通学路となっている市道の交通安全対策を推進することにより、市内小中学校における児童・生徒の登下校時の安全性の確保及び向上を図る。
【実施箇所】新町前・磐梯線(内郷)ほか9線

⑦いじめ対応支援チーム運営事業 716万7千円

いじめを受けた児童生徒の安全を最優先に、組織的かつ迅速に対応することを目的とした「いわき市いじめ対応支援チーム」を運営する。
【いじめ対応支援チーム】
(1)各学校のいじめへの対応状況を把握
(2)「学校いじめ防止基本方針」や「いじめ根絶チーム」の状

況把握と改善

(3)いじめ重大事態としての対処に関する支援
(4)いじめ対応に関連する諸問題について、関係機関との連絡調整
(5)本チームの活動状況等を定期的に市長及び教育委員会に報告

【生徒指導アドバイザー】

(1)市立小中学校93校のいじめの対処に関する「学校基本方針」の点検
(2)市立小中学校93校で発生した「いじめ事業」にの報告受領・分析
(3)いじめ重大事態への対処

⑧みんな集まれ!保幼小体験交流事業 310万3千円

安全な環境で幼児がのびのびと遊び、さまざまな人やもの、自然、文化に触れる中で豊かな体験の機会を創出し、子どもの好奇心や思考・表現力を育むことを目的として、幼児から小学校低学年への「架け橋」における主体的・対話的な学びを支援し、健全な発達を促す。

②子育て【こどもまんなか社会の実現】

⑨養育費確保支援事業 378万円

両親が離婚した子どもの経済的な不利の解消や健全育成の推進を図るため、公正証書の作成費用等支援や養育費保証サービスの利用支援など、養育費の確保につながるための取組みを実施する。
◆弁護士無料相談会(月2回程度)
◆公正証書作成等支援
◆養育費保障料支援

⑩(体外受精・顕微授精)遠方通院支援事業

152万4千円

生殖補助医療の治療を実施している医療機関数には地域差があるため、遠方の医療機関への通院を余儀なくされている方に交通費支援を行うことで経済的負担の軽減を図り、希望する治療を安心して受けることができる環境づくりを推進する。
【対象】概ね60分以上の移動時間を要する医療機関
【助成額】2,000円~6,000円/回
【通院回数】上限8回

⑪言語障害幼児矯正指導学級利用助成事業

122万5千円

就学前の言語・聴覚障がいのある幼児への指導の充実を図るため、「いわき市ことばの教室親の会」が設置する「幼児のためのことばの教室」の利用に係る保護者負担の軽減に対する助成を行う。
【対象児童】小学校就学前かつ幼児のためのことばの教室において言語訓練を受ける者
【対象年齢】乳幼児医療費助成を参考に、0歳から対象
【助成金額】1回1,000円の指導費と同額を助成

⑫担い手【将来のまちを担う若者等の育成】

⑬「ようこそ・おかえり」移住・定住・関係人口拡大事業

8,227万1千円

IWAKIふるさと誘致センターを中心に、関係機関と連携し、主として、子育て・若者世帯の移住・定住を促進し、本市の関係人口や移住・定住人口の創出・拡大を図る。
◆若者世帯向け移住支援制度の創設
◆移住定住支援資金融資制度の活用
◆お試し移住の実施

02 命・暮らしを守る 22億3,632万8千円

①防災【逃げ遅れゼロ、災害死ゼロへ】

⑤大雨被害軽減策中策プロジェクト推進事業

4億9,238万2千円

近年の激甚化・頻発化する水害を踏まえ、市街地における大雨による浸水被害（内水被害）の軽減に向けて、地域の実情に応じた即時的な対策を行う。
【維持管理の強化】排水路等の堆積土砂除去・修繕
【局所的な施設整備】水路・側溝等の整備

⑥防災教育DX事業 374万9千円

東日本大震災からの時間の経過により記憶の風化や震災未経験世代の増加が進む中、将来の大規模災害に備え、児童等を対象にAR等のデジタル技術を活用した防災教育を実施し、防災知識の向上を図る。

②医療・健康【医療の確保と将来人材の育成】

⑦「フロンティア・ナース」移住支援金／ミライのナース育成補助金 2,600万円

本市の医療機関における看護師及び看護士の確保・育成を推進するため、市内看護師等養成所の充実・強化を図るとともに、看護師等の本市への就業・移住を推進し、市内看護師等の確保を図る。

●補助内容「フロンティア・ナース」移住支援金

【対象】看護師等養成所

【補助額】入学者10万円／人、市内就職者20万円／人

●支援内容（ミライのナース育成補助金）

【対象】市内病院に就職した看護師又は准看護師

・当該医療機関に継続して3年以上勤務 等

【支援額】30万円

⑧いわき介護お仕事デビュー応援金 700万円

高齢化の進展により介護サービス需要が高まる中、安定

的な介護サービス提供体制の確保に向け、市内の介護保険施設等における介護職員の就業促進を図る。

●支援内容（就業支援金）

【対象】介護保険施設等

【支援額】有資格者20万円／人、無資格者10万円／人

●支援内容（奨学金返還支援金）

【対象】有資格者の対象者で、奨学金の返済がある者

【支援額】上限20万円／年

⑨中山間地域巡回診療等支援事業 487万1千円

中山間地域における医療の充実を図るため、三和・川前地区の地域住民の医療に対するニーズを踏まえ、市医療センターが公民館や集会所を診療所として実施する巡回診療等を支援する。

③暮らし【持続可能な地域づくりに向けて】

⑩土ホインフラ包括的民間委託導入可能性調査事業

1,499万9千円

土ホインフラの維持管理における包括的民間委託の導入に向け、導入可能性調査を実施するとともに、モデル地区を選定し、業務中のモニタリングと業務全般の効果検証を行う。

⑪医療的ケア児等暮らしサポート事業 860万2千円

地域において医療的ケア児等の受け入れが促進されるよう、必要な支援の提供が可能となる体制を整備し、医療的ケア児等とその家族の地域生活支援の向上を図ることを目的として、医療的ケア児等コーディネーターの配置および医療的ケア児レスパイト事業の取組みを実施する。

●医療的ケア児レスパイト事業の内容

【対象／内容】医療的ケア児及びその家族／訪問看護事業者が医療的ケア児の母を訪問して看護

【利用時間等】医療的ケア児一人につき1日1回4時間まで、年間上限48時間（予定）※利用者負担無し

⑫市民活動団体サポート事業 504万5千円

自治会やNPO法人、地域づくり団体など地域活動を行う各主体に対し、情報提供やマッチング、相談・助言といった中間支援機能を行う専門員を配置し、その活動や各主体間の連携・協働を支援する。

⑬家庭用飲用井戸整備補助金 240万円

飲用水の確保は、中山間地域の日々の暮らしを支え、持続可能なまちづくりを進めるうえで、重要であることから、家庭用飲用井戸を使用し生活している地域住民が安全・安心で安定した水質・水量を確保できるよう、深井戸のさく井工事に要する費用の一部を補助する。
【対象者】井戸を飲料水として使用している市民（給水地区を含む）
【補助金額】補助率1/3（60万を超えた額に対して）、補助限度額は60万円まで

⑭マンション管理適正化推進事業 210万7千円

マンションの適正管理が求められるなか、本市において「周辺居住環境に悪影響を及ぼすおそれのあるマンションが数棟ある現状であり、手遅れになる前に本市が管理適正化に向け積極的・能動的に関与し、そのような状況に陥らないよう支援することにより、安全安心な居住環境を整備する。

⑮高齢者補聴器購入費助成事業 166万5千円

身体障害者手帳の交付対象とならない中等度の高齢者のうち、経済的理由により補聴器の購入が困難な方を対象に、購入費用の一部を助成することでコミュニケーションの向上や社会参加を促し、うつ病や認知症を予防する。
【対象者】

・65歳以上かつ市民税非課税

・身体障害者手帳の交付対象外かつ中等度難聴の方（40dB以上70dB未満）

・医師から補聴器が必要と認められた方

・過去に当事業の助成を受けていない方

【購入店】市内の販売店 ※市から販売店への支払

03 まちの魅力を高める 16億8,993万5千円

①まち【未来に誇れる都市への挑戦】

①街路樹緑量適正化事業 3,898万4千円

「街路樹管理計画」に基づき、老朽化等により市民生活や道路利用に影響を及ぼしている市道の街路樹を対象に、植栽状況を踏まえた削減を実現し、緑量の適正化と計画的な維持管理により、安全で魅力ある道路空間の形成を図る。

②環境/GX【人と自然が共生するまち 循環都市いわき】

③カーボンニュートラル促進事業（水素バス）

1,500万円

水素エネルギーの普及拡大を通して水素社会・カーボンニュートラルの実現につなげるため、市内の乗合バス運行事業者に対し、燃料電池バスの導入に要する費用の一部を補助する。

④環境まちづくり推進事業 150万3千円

市民の環境保全意識の醸成を目的とした環境学習等の機会創出とともに、環境保全活動の実践を支援する。
【実践テーマ】

◆脱炭素：再エネ、省エネ、カーボンニュートラル

◆自然共生：生物多様性、自然環境保全

04 豊かさを創る 11億9,608万円

①産業【産業人財の確保・育成、稼ぐ力の向上】

⑤企業立地政策リデザイン事業 2,055万6千円

経済の基盤強化及び持続的な発展に向けて、本市の将来を力強く支える産業構造を実現するため、民間投資を積極的に呼び込み、企業誘致を円滑に進めるための戦略を策定する。

⑥オフィス立地促進事業補助金 1,000万円

市内に多様な雇用の場を創出し、若者や女性をはじめとした産業人財の誘致・確保を図るため、市内の貸事務所やテナント等を賃貸し、市内に出入りするオフィス系企業に対して家賃や改修費等に要する経費の一部を補助する。

●補助内容

【雇用要件】従業員3名以上

【対象経費】土地・建物取得費、賃借料、改装費、設備・備品購入費

【補助率】1/2 ※上限2,000～3,000千円

⑦産業DX推進事業 660万円

市内企業のDXを促進するとともに地域のICT産業を強化するため、地域のITベンチャー等と連携し、市内企業のDX体制整備やDX推進を支援する。

●補助内容

【対象】DXコンサルティング支援／DX導入支援

【補助率】1/2 ※上限150万円

⑧「いわきでつながる」企業と学生の交流推進事業

263万3千円

首都圏の大学生等が、地域企業が抱える具体的な課題の解決に挑戦する場を創出し、大学生等の企業に対する親和性や関心を高めることで、大学等の卒業後に、就職をはじめ兼業や副業など多様な形態で、企業とつながりを深める関係の構築を目指す。

⑨地域を守る建設・土木人財確保支援事業 50万円

建設・土木業界は、他業種と比べ深刻な人手不足に直面しており、特に若年者等の入職・定着促進による担い手

の確保・育成が喫緊の課題となっていることから、市内関連企業が実施する人財育成の取組を支援することにより、市内の建設・土木業界の人財確保を図る。

②農林水産【稼げる農林水産業】

③フォレストワーカー確保・雇用強化支援事業

1,960万1千円

森林整備を担う林業従事者の確保・育成を図る。

◆就業者支援給付金【10年間で総支給額約200万円】

◆就業1年目から10年目の就業者への給付支援

◆新規就業者雇用支援補助率：1/2（上限50万円）

新規雇用に伴う装備品購入等に要する費用の一部を補助

◆就労環境整備支援【補助率：1/2（上限1万円）】

福利厚生サービス加入に要する費用の一部を補助

④水産業次世代育成プロジェクト事業 955万9千円

本市水産業の将来を担う次世代を対象に、幼少期から若手漁業者まで、切れ目のない次世代育成・支援プログラムを実施する。

◆幼少期：はじめてのおさかな教室

◆小学生：漁港・水産加工場の見学

◆中学生・高校生：水産関係者との交流や漁業体験

◆青年期：漁業体験、漁師や水産関係者との意見交換・就業相談

◆若手漁業者：漁業技術や漁業経営など次世代への継承を支援するプログラムの作成

⑤農業参入企業等誘致モデル検証・構築事業

909万7千円

地域における持続的な農業の確立に向け、担い手の確保・育成を進めるとともに、農業参入企業への誘致に向けた仕組みづくりを検討し、モデル地区の構築を通じて多様な担い手の確保を図る。

◆モデル地区（候補）の評価・選定

◆課題の整理等

⑥いわきならではの産地担い手確保事業 100万円

いわきならではの産地の維持・振興を図るため、担い手の確保に向けて、農業経営の継承や農地借地料の支援など、国県事業を補完する市独自の施策を実施する。※国で

対象としていない45歳以上が対象

【次世代・第三者継承支援】

農業経営を継承し新規の就農（就農後3年目まで）/5万円/月

【第三者継承（継承元）支援】

継承する農地の面積に応じて奨励金を交付/1万円/10a

【農地賃借料支援】農地の賃借料を就農後3年目まで支援/上限5万円/年

③観光/文化/スポーツ

【魅力的なコンテンツづくり】

④体育施設ストック最適化事業 6,102万7千円

市公共施設等総合管理計画等に基づき、財政負担の抑制と市民サービス向上の両立に向け、市内体育施設の質と量の最適化を進めるため「市体育施設ストック最適化計画」を策定するとともに、基幹体育施設である上荒川公園を低コストかつ魅力的に再整備するための基本構想・基本計画を策定する。※継続費設定

⑤観光誘客促進事業（民間専門家活用事業分）

1,455万4千円

本市の観光を持続可能で魅力あるものとするため、民間専門家の知見を活用し、国内外の消費者の動向を踏まえた観光コンテンツの磨き上げや新たな観光コンセプトの提案、データに基づく観光まちづくりを推進する。

⑥いわき甲子園プロジェクト事業 6,283万6千円

スポーツを通じた地域課題解決プロジェクトとして「野球による地域再生」を掲げ、地域一貫の取組で若者の地元回帰の定着化を図る。

※事業費には一部2月補正額を含む

◆プロスポーツを活用した地域活性化

◆スポーツコーディネーター業務

◆プロ野球開催支援委員会負担金

◆いわき甲子園プロジェクト実行委員会

⑦ヘリテージツーリズム推進事業 630万9千円

本市の炭鉱遺産を活用したヘリテージツーリズムを推進するため、炭鉱遺産の案内人の人材確保・育成、環境整備（歩道整備・除草等）や資料等の保存、ヘリテージツアーの実施等の活動活性化と強化を図ることを目的に、当該活動を実施する団体及び個人に対して補助金を交付する。

構造改革・DX関連予算

1億7,541万円

⑧未収債権滞納整理強化事業 694万4千円

本市における自主財源の確保及び市民の公平性の確保に向け、民間事業者との連携により未収債権に係る滞納整理の取組を強化し、更なる債権管理の適正化や未収債権の縮減を図る。

西山 一美



令和8年度の本市財政について

◎今後の財政運営への基本的な考え方は

▲市長 令和8年度の一般会計・特別会計・企業会計を合わせた予算の総額は、東日本震災の集中復興期間を含めても、過去最大規模となった。

また、一般会計の歳入では、市税収入が540億円、一般財源の総額が980億円を超え、いずれも過去最大となっている。

歳出では、労務・資材単価上昇を背景として、普通建設事業費や物件費など、あらゆる経費が増加傾向にある。

加えて、公共施設の老朽化への対応や災害への備え、市街地再生整備の推進など、多様な中長期的な財政需要への対応も求められる。

目の「いわき」を見据え、官民が連携し確かな成長を実現するため、中長期的な視点に立つて、未来への投資を重視した財政運営に努める。

◎会派要望の反映は

▲副市長 政風会からの要望は、「未来づくり政策」など、13本の政策の柱で示されている。

これらの要望の趣旨を踏まえた、令和8年度当初予算における主な内容は、「未来づくり政策」では、移住・定住人口の拡大を目指す。

お試し移住への支援を創設ほか、移住後の免許取得や家賃への補助を行う。

「子育て政策」は、私立保育所や幼稚園での障がい児の受入体制の整備を支援するため、補助事業を大幅に拡充する。

「福祉政策」では、高齢者が健康で元気に暮らせる地域社会の実現に向け、高齢者の見守り機能を備えたIoT機器の購入費を助成する。

「文化・スポーツ政策」では、平テニスコートの照明設備のLED化を、令和8年度・9年度の2か年で実施する。

これらにより、政風会の予算要望にある、市民一人ひとりが安全・安心に生きがいを実感して、将来に希望を託る社会を実現するための予算を編成できたものと考えている。

▲市長 令和8年度は、歴史や先人たちの功績に思い

を馳せ、新たな価値観も採り入れながら「これからのいわき」を創造する起点とすること。こうした考えのもと、3つの柱で事業を実施する。

一つ目は、市の振興発展に尽力、顕著な功績をあげられた方を表彰する式典を開催。

二つ目は、未来のいわきを創造する起点となる2つの独自事業を行う。「いわき31万人のまちづくりプロジェクト」策定プロジェクトとまちづくり活動を支援するまち・未来創造支援事業の60周年特別の実施。

三つ目は、60周年を祝う様々なイベント等で、市が行う事業のほか、市が後援する企業や団体などの事業。例えば、プロ野球の本市開催や勿来園での奥州三古閑サミット開催等が予定されている。

これらの取組を「いつでもわくわくらさいわき」のキャッチフレーズのもとで実施し、いわきの魅力と誇りを全市民で共有していく。

▲次世代を育てることについて

◎今後の学力向上に向けた取組の推進は

▲教育長 今後は、これまでのデータ分析と伴走支援に加え、授業改善をはじめとした、学力向上に向けた取組をさらに強化し、確かな学力を育んでいく必要がある。

そのために、まずは、児童生徒が、主体的な学びを継続していけるように、児童生徒の発達段階に応じた一貫性のある指導をするための「小中連携」に取り組

んでいくことが重要だと考えている。小中学校が密に連携した授業研究を進めていくことで学習指導や生徒指導の両面から、指導力強化を図る。

さらに秋田県由利本荘市への教員研修派遣や市内全小中学校が一丸となった学力向上の施策に取り組み推進月間の設定などにより授業改善に向けた機運を市内全校で高めていきたい。

また、生成AIをはじめとするICT利活用の促進、子供を主体とした探究的な学びや、英語力を高める体験活動の充実など、子供たちの学ぶ意欲を引き出していくことに注力していきたいと考えている。

これらの取組を通して、学びの質を向上させ、本市の学力向上をより一層、強化、推進していく。

◎部活動の地域展開に向けた取組の進捗は

▲教育長 少子化の影響等により、各学校の部活動存続が困難な状況となっており、中、将来にわたって子どもたちがスポーツ・文化活動に親しめる環境を維持できるようにしていくことが急務となっている。

本市は、令和6年度に「部活動地域展開推進検討委員会」を設置し、関係団体とともに部活動地域展開に係る協議を重ねてきた。現時点では、令和9年度からの土日・祝日の部活動の地域展開を目指し、運動部、文化部の双方でモデル事業を実施している。

また、人材バンクを設置し、課題である指導者等の確保に努めるとともに、受

け皿となる地域クラブの設立に向け、ガイドラインの策定作業を進めている。今後は、地域展開を円滑に推進していくため、生徒や保護者、関係団体の方々への周知や情報の共有をより丁寧にいろいろなが、子どもたちに多様な活動機会を保障し、生き生きと活動できる環境の実現に努めていく。

◎安心して子供を産み育てることができ環境整備は

▲こどもみらい部次長 全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てできるよう、妊娠期から出産・子育て期まで、一貫して身近なところで相談に応じる伴走型相談支援を行い、ニーズに応じて各種事業を案内し、必要な支援につなげている。

今年度からは、遠方の医療機関で体外受精・顕微授精を行う方に交通費の助成を行う支援事業を実施している。

また、令和8年度からは、妊産婦がいる家庭にヘルパーを派遣する「産前産後ヘルパー派遣事業」について、1回につき5000円の利用者負担を導入しつつ、目的を問わず利用できるよう対象者をすべての妊産婦に拡大し、利用回数も10回から20回に拡充する。

◎命・暮らしを守ることに

▲非常用備蓄品の整備状況は

▲危機管理部長 「災害関連死ゼロ」実現のため、最大避難者数を想定した備蓄食糧や資材等を整備している。

また、避難所の環境改善のため、適宜見直しを行っ

ており、具体的には、トイレ、キッチン、ベッドの充実に向け、高齢者への配慮の観点から、乾パンを柔らかいパンに切り替えたほか、食物アレルギー対応食品に切り替えるなどの取組みを行っている。

さらには、避難者に温かい食事を提供できるよう、炊き出し用かまどを整備したほか、パーテーションや段ボールベッド、災害用トイレ、毛布なども利用者に配慮した見直しを進めてきた。

加えて、現在、新たな取組みとして、昨年7月の津波警報時の避難状況等を踏まえ、避難所の熱中症対策の観点から、スポッティングやエアコン付き防災テント等の整備を進めている。

今後も、ニーズの多様化を踏まえた備蓄品整備を行いながら、避難所環境のさらなる充実に向けていく。

◎高齢者福祉の新たな施策は

▲保健福祉部長 一つとして、加齢により聞こえにくくなった中等度難聴の高齢者の補聴器購入を補助することで、本人の社会参加の機会を増加させよう病や認知症予防につなげたいと考えている。

二つとして、高齢者のみ世帯等に対する熱中症予防をはじめ、万が一を心配する家族が抱える不安軽減を図ることを目的にエアコンの電源を遠隔で操作することができ、また、安否確認等の見守りにも活用できる、スマートリモコン等のIoT機器、いわゆる「見守りテック」の購入補助も、新たに取組んでいきたいと考えている。

また、避難所の環境改善のため、適宜見直しを行っ

木田 都城市



■高齢者福祉の推進について

◎敬老祝金見直し 本市の65歳以上の高齢者人口は、令和3年をピークに減少に転じ、今後は「団塊の世代」を含む75歳以上の後期高齢者の増加が見込まれ、要介護認定者数や単身高齢者世帯、認知症高齢者の増加が予想される。こうした中で医療・高齢福祉・介護保険・障がい福祉の各分野の財政需要は増加傾向にあり、介護サービス需要への対応、熱中症対策や介護予防、単身高齢者の見守りや生活支援等、新たな課題への対応が求められる。ニーズに対応するためには、限られた財源の中で既存事業の見直しを行い、医療・介護人材の確保対策や、新たな高齢者福祉施策に活用する必要があると考え、今回、敬老祝金の見直しを行う。

◎敬老祝金の見直し内容 敬老祝金の支給額を令和8年度より、5万円から3万円へ見直し、高齢者の福祉の増進を推し進める事業に活用する。なお、100歳の方への敬老祝金は、従前どおり、20万円を支給。

◎高齢化に伴う難聴に起因する補聴器購入費用助成とは 市保健福祉部長 令和8年度から高齢者補聴器購入費助成事業を実施予定であり、高齢者が補聴器を使用することで、社会参加の機会が増え、うつ病や認知症の予防を目的に、補聴器の購入に係る費用のうち3万円を上限に助成する。

◎補助要件は、市内に住み、票がある65歳以上の方、市民税非課税世帯の方、聴覚障害による身体障害者手帳の交付対象外の方、中等度の難聴の方、医師から補聴器が必要と認められている方を想定し、要件をすべて満たす方を対象とする考え。

◎高齢者世帯へのエアコン購入補助 高齢者の熱中症対策を目的に、自宅にエアコンがない市民税非課税の65歳以上の高齢者の世帯を対象に、エアコンの購入・設置に係る費用のうち5万円を上限に、市に登録した事業者に対し、補助金を交付。令和8年度当初予算案では、実績をもとに事業規模を拡大した120件分を計上。実施時期は、熱中症シーズン到来前の5月から6月に申請受付を実施し、随時、支給決定していく予定。

◎介護人材の確保は 市保健福祉部長 介護人材の確保に向けた取り組みとしては、安定的な介護サビスの提供体制の確保を目的に、市内の介護事業所への介護職員の就業促進を図るため、当該事業所へ新卒者、転職者など、新たに就職した方に支援金を支給する「いわき介護お仕事デビュー応援金」を創設。支援金の額は、一人当たり、介護福祉士等の有資格者は20万円、無資格者は10万円。

◎病院看護師等の確保は 市保健福祉部長 病院に勤務する看護師等の確保に努め、市内の看護師等養成所の卒業生のみでは、必要

な人数の確保が困難な状況となっており、新卒から卒かとは問わず、市外から本市に転入し、看護師・准看護師として、市内の病院に3年以上勤務する意思がある方に支給金を支給する「フラシディ・ナース」移住支援金を創設。支給金の額は、一人当たり30万円。

◎看護師等養成所への支援は 市保健福祉部長 看護師等養成所の学生数は全国的に減少傾向、市内の養成所に通う学生数も減少している。昨年10月には、いわき看護学校を運営する市医師会から、学生数の減少に伴う学校運営の厳しい財政状況を背景に、市に財政支援を求める陳情書が提出された。市内の医療機関で働く看護師等を確保することは、養成所の存続が不可欠であることから、市は、その運営を支援するための補助金制度「ミライのナース」を創設。対象となる養成所は、県の一看護師等養成所運営費補助金と同様に、いわき看護学校と松村看護専門学校、市立看護学校、市内の医療機関等に就職した卒業生一人当たり20万円を、各養成所の実績に応じて交付する考え。

◎高齢者施策推進の今後の取り組みは 市長 高齢者ひとりひとりが健康でいきいきと安心して自分らしく暮らせるよう、既存事業に加え、令和8年度当初予算に計上した各種事業を着実に実施し、複雑多様化する高齢者福祉ニーズに対応する考え。

■その他の質問

・農林水産業における新たな計画・プランについて

・オフィス立地促進事業について

田頭 弘毅



■大雨被害軽減策集中対策プロジェクト推進事業について

◎対策の具体的な内容など、プロジェクトの概要は 市生活環境部長 本市では、内水対策の基本となる雨水管理総合計画に基づき、水路やポンプ場の改築など、抜本的な対策を順次、進めている。これらの対策には多大な費用と長い期間を要することが課題であり、早期の対策を求める声が寄せられている。本プロジェクトでは、大雨被害の軽減を目的に、地域の実情に応じた、即時的な対策に取り組む。具体的には、排水機能の維持・回復を図るため、水路の堆砂・砂の撤去、雨水ポンプの確実な運転管理に向けた修繕等、維持管理を強化する。また、排水機能を改善するための側溝整備や、雨水の流出抑制に向けた農業用のため池の改修など、局所的な整備も実施する。

◎組織統治(ガバナンス)の強化について 組織統治(ガバナンス)の強化に向けた取り組みについて、特に全庁的に取り組むものはどの様なものがあるのか

◎市長 ガバナンスの強化は、不正や不祥事を防ぎ、市民の皆様からの信頼確保につながる、まちづくりの土台であると認識している。組織

づく、仕組みづくりの3つの観点からガバナンスを強化し、共創のまちづくりの実現につなげる。全庁的に推進する取組事例を、3つの観点に基づいて申し上げると、人づくりとしては、研修などにより、職員の更なる倫理意識を醸成する。組織づくりにしては、不当要求やハラスメントに組織として立ち向かう、組織として風通しの良い職場づくりを進める。仕組みづくりにしては、適正な事務執行に向けた内部統制などに加え、新たに職員倫理条例を定め、職員の倫理的なルールを明文化する。

◎本市の体育施設のあり方について 市体育施設の維持補修をどのように進めるのか

◎市体育施設の維持補修については、利用者の安全面の確保を最優先し、個別施設計画に基づき、緊急性・計画性など総合的な観点から、優先順位を見極め対応する。また、トイレの改修については、長寿命化に該当する施設が対象となるが、施設利用者の利便性の向上の観点も含め、今後、体育施設のあり方の検討を進めていく上での課題の一つである。

◎体育施設のあり方について、どのように進めているのか

◎市公共施設等総合管理計画等に基づき、利用者の安全面の確保を第一に、旧耐震基準や老朽化が顕著である体育施設のあり方を見直しを検討している。令和7年5月更新の個別施設計画では、スポーツ振興課所管の37施設のうち、集約化を含めたあり方検討が25施設であり、現在、庁内連携を図り、利用状況等を把握し、複合化・

集約化等の可能性を調査している。

◎いわきFC・新スタジアム整備構想の現状については 市総合政策部長 新スタジアムの整備により想定される課題や市として担うべき役割等を整理し、課題解決に向け、小名浜港周辺エリアにおける防災・交通対策協議会を設置し、3回にわたる協議を行い、検討を進めた。スタジアムの整備により減少する駐車台数に加え、近隣施設の利用者の利便性確保のための必要な駐車台数をアクアマリンパーク近隣に整備することを議論している。整備にあたり、津波避難機能を兼ね備え、周辺の景観にも配慮した多層式の駐車場整備の可能性を含め検討する。

◎交通渋滞対策については 市総合政策部長 昨年10月にスタジアム整備候補地周辺の複数の地点で交通量調査を実施し、現状の把握を行って、現状の把握をしながら、スタジアムの現状なども踏まえ、試合開催日に想定される交通渋滞や必要駐車台数等の予測も行っている。現在、協議会において対策を検討している。具体的な対策として、臨時的に確保した駐車場からのシャトルバスや公共交通機関の活用などが挙げられている。引き続き歩行者の安全性の確保や交通の円滑化のため効果的な対策について検討を進めていく。

■その他の質問

・企業ニーズを踏まえた人材の確保について

・減塩食普及の取組みについて

・ふくしまデスティネーションキャンペーンに向けた本市の取組みについて

草野大輔



■公共事業における入札・契約制度の見直しや公共事業の推進は、ランダム係数について、どのように評価しているか
 ▲財政部長 ランダム係数は情報漏えい等不正防止の観点から導入したもので、引き続き運用していく考え。しかし、事業者からはご批判の声も届いているため、制度のあり方について研究していく。

◎令和8年4月から一般競争入札の対象となる設計金額を引き上げることにより、地元事業者が受注する機会が増えることに繋がるのか
 ▲財政部長 年度により入札件数の増減など、不確定な要素もあるが、指名競争入札による入札の価格帯が広がり、工事施工地区に密着した中小規模の事業者が発注する機会が増えるものと考えている。

◎令和9年度以降の公共事業のあり方は
 ▲市長 公共事業の拡充の効果を最大化するには、継続的な投資と中長期的な取組みが必要であり、令和9年度以降も、令和8年度と同程度の予算規模の確保に努める。

◎今後、公共事業の発注のあり方について、どのような取り組みで行くのか
 ▲財政部長 設計・施工部門、検査部門などと部局横断的に共有、連携しながら、

検討すべき課題の解決を図ることが重要。今後も、発注の仕方や発注時期の適正化も含め、市内事業者が受注機会をより享受できるような、関係部門と連携し、課題の解決に取り組む。

■障がい児保育の更なる推進を
 ◎障害児保育事業費補助金の補助基準額を増額した経緯は
 ▲こどもみらい部次長 事業者からは、現行の補助水準では限界があるという声をいただいている。障がい児が円滑に受け入れられる体制の構築には、補助金の拡充により、私立保育所等が加配保育士を円滑に雇用できるような支援することが重要と判断し、大幅な増額を行った。

◎補助金の補助対象者を看護師や児童指導員にも拡充することについて、市の所見は
 ▲こどもみらい部次長 障がい児を含めた適切な保育環境の維持には、保育士や保育教諭による保育が不可欠と認識しており、引き続き保育人材の確保に注力していく。補助対象職種の拡充については、今後、私立保育所等にヒアリングを行うなど、現場の実態等の状況把握に努める。

◎私立保育所等の不安や悩み等に対応する取組みは
 ▲こどもみらい部次長 ①市主催の研修について、療育機関との連携を強化し、より専門性の高い研修を開催する。②園児のためのこども発達相談会で、臨床心理士等による専門相談を行い、児童の発達に応じた関わり方等を支援する。③令和8年度より、新たに幼保人材育成専門員や子育てサポートセンターによる巡回訪問や伴走型支援に取り組む。

■いわき市医療センターの医療提供体制の充実に向け、た取組みは
 ◎呼吸器内科及び皮膚科に新たな常勤医が確保されることの効果は
 ▲病院事業管理者 呼吸器内科は、入院患者の受入れ開始が見込まれる。皮膚科は、外来診療の患者増加や、入院中の患者にも専門医の診療が可能になるなど、医療サービスの質の向上が見込まれる。

◎がんゲノム医療の概要は
 ▲医療センター事務局 がん細胞の遺伝子情報を網羅的に解析し、遺伝子変異の特性に合わせた治療法を提案する医療。厚労省ではがんゲノム医療中核拠点病院や連携病院等の整備を進めており、当院ではがんゲノム医療を受けられる体制を整え、今般、浜通り唯一のがんゲノム連携病院として、厚労省から指定された。

◎患者にとってがんゲノム医療に期待できる効果は
 ▲医療センター事務局 遺伝子変異に対応する治療薬や薬剤が見つかった場合、新たな治療法を選択できる可能性がある。また、市外病院へ行かずとも、医療センターでがんゲノム医療を受けられることで、患者やご家族の身体的負担等が軽減されると考えている。

◎中山間地域における「巡回診療」の実施に向け、今後どのように取り組むのか
 ▲病院事業管理者 中山間地域巡回診療等支援事業を令和8年度から新たに実施し、三和、川前地区で模擬診療の回数を増やして住民の健康状態等の実態を細かく分析し、オンライン診療の効果的な手法等について検証する。これらを踏まえ、保険診療としての巡回診療の実施を目指す。



ふくしまデスティネーションとは？

ふくしまデスティネーションキャンペーン(ふくしまDC)は、JRグループと福島県・市町村・地元の観光事業者などが一体となって、各地域の魅力を発信する観光キャンペーンです。期間中には様々なメニューを用意し、福島県全体、そしていわき市でもお客様をお迎えします。

開催期間
令和8年
4月
6月

いわき大まつり 6/6(土)・7(日)

会場:アクアマリンパーク



例年、秋開催の「いわき大物産展」を大幅にパワーアップして6月に開催します!



人気バンドによる音楽ライブ、人気お笑い芸人によるステージ、スカランタンを開催予定!(詳細は後日発表します)

いわき市における
特別イベントについて

駅前マルシェ 5/16(土)

会場:いわき駅前ペDESTリアンデッキ他



いわきのグルメや逸品、お土産品などを取り揃えた、どなたでも楽しめるイベントです。



JR東日本の企画列車運行に合わせていわき駅前マルシェを開催!

いわき市における連携事業について

- 4/18(土)・19(日) ● いわき市フラワーセンタースプリングフェスティバル (農業政策課)
- 5/16(土) ● 国指定史跡「中田横穴」特別公開 (文化振興課)
- 5/19(火) ● いわき市市制施行 60 周年記念ヤクルトスワローズ公式戦【VS読売ジャイアンツ】 (スポーツ振興課)

など
全18
事業

行政視察

【広島県三原市役所】
三原市児童館「ラフ」
整備・運営事業

三原市の中心市街地に昨年移転した児童館「ラフ」が、若者を中心に来館者を着実に伸ばし、地域の賑わいづくりと子育て支援に役立っている。

令和2年8月、市内の別拠点から三原駅前の商業ビルへ移転して以降、木の温もりを生かしたインテリアや開館時間の工夫、そして中高生が企画運営に携わる仕組みが評価され、世代を超えた交流の場へと育っている。

「ラフ」は、「笑う・気楽な・気楽な・自然な」といった意味を含め、誰でも気軽に集える居場所を目指してネーミングされた。

移転の背景には、老朽化した旧児童館の見直しを進め、公共施設マネジメントと、中心市街地の賑わい創出、さらには子育て支援の充実という三つの課題があった。

特筆すべきは施設づくりの段階から中高生の声を反映させた点である。平成31年2月に立ち上げられた「新児童館ティーンズ検討委員会」では、来館を促すイベントやネーミング、内装などについて当事者である中高生の意見を取り入れられたという。

結果は数字にも表れている。令和6年度の平均来館者は1日当たり140.3人に達し、そのうち中高生は28.1人、全体の約20%を占めるまでに増加。旧児童館では中高生の1日平均利用がわずか1.3人（全体の3%）だったことと比べると

と大幅な改善である。また、当初9人でスタートしたティーンズスタッフは令和7年12月時点で65人に拡大し、小学生や大学生、保護者らも加わることで料理教室や乳幼児への読み聞かせといった世代を超えた多様な活動が生まれている。

運営側は中高生を「信頼できる仲間」として迎え、日常の雑談や小さなきつかけ作りを重視する姿勢を貫く。「安心で安全、何でも話せる空間」を維持すること、参加する若者が自ら企画に挑戦し成長する場と

なっているという。その効果は、当事者のその後の人生にも良い影響を与えていると市は報告しているほか、中心市街地の賑わいの創出や子育て支援の充実にも寄与している。

新型コロナウイルス禍の影響について担当者は、過度に厳しい制約を設けず「緩い活動」を心がけつつ、消毒などの予防策を徹底したことが奏功し、子どもたちにとって居場所の必要性も相まって大きな影響は受けなかったと説明する。

行政視察の受け入れも盛んで、令和5年度は19回、令和6年度は15回と多くの自治体から注目を集めている。

【主な質疑応答】
Q 検討委員会に中高生を入れるための工夫は何ですか？
A 最初は苦労した。旧児童館に通っていた子どもを含む9名でティーンズ検討委員会を立ち上げ、当事者の意見を丁寧に聴いて形にしていった。

Q ラフのフロアは以前は何が入っていたのか？
A 民間企業のオフィスが入っていたが撤退し、空きフロアになっていた。

Q ラフにより不登校児童生徒は減ったか？
A 減少したかどうかは把握していない。私たちはここに来た子どもを信頼し、ほんの少し背中を押す存在でありたい。失敗してもいいという姿勢で接している。

このように、三原市での取り組みは、公共施設の再編や中心市街地活性化を進める本市にとっても参考となる事例である。若者自身を参画させることにより居場所の魅力と継続性を高め、持続可能なウエルビーの実現が期待される。

【東京部品川区】品川区立環境学習交流施設「エコル」とし整備・運営事業

品川区立環境学習交流施設「エコル」とし、環境学習と地域交流を両立する施設として令和4年5月に開館した。キャッチコピーは「つながる つづける つく」。

「エコル」とは、環境学習と地域交流を両立する施設として令和4年5月に開館した。キャッチコピーは「つながる つづける つく」。

品川区立環境学習交流施設「エコル」とし、環境学習と地域交流を両立する施設として令和4年5月に開館した。キャッチコピーは「つながる つづける つく」。

品川区立環境学習交流施設「エコル」とし、環境学習と地域交流を両立する施設として令和4年5月に開館した。キャッチコピーは「つながる つづける つく」。

品川区立環境学習交流施設「エコル」とし、環境学習と地域交流を両立する施設として令和4年5月に開館した。キャッチコピーは「つながる つづける つく」。

品川区立環境学習交流施設「エコル」とし、環境学習と地域交流を両立する施設として令和4年5月に開館した。キャッチコピーは「つながる つづける つく」。

品川区立環境学習交流施設「エコル」とし、環境学習と地域交流を両立する施設として令和4年5月に開館した。キャッチコピーは「つながる つづける つく」。

品川区立環境学習交流施設「エコル」とし、環境学習と地域交流を両立する施設として令和4年5月に開館した。キャッチコピーは「つながる つづける つく」。

は初年度26名から現在15名となっている。学生の卒業や転居などにより入替わりはあるものの、社会科見学への対応（年間20数回、最大150人規模）や季節イベント、毎週のワーキングショップ、菜園活動、味噌づくりなどの食育プログラムにおいて重要な役割を担っている。施設側からは、体験価値の高い施設を維持するために、美観維持、コスト管理、人材確保を一体的に進める必要があるとの説明があった。

また本施設は、東京都内の公共施設として初めて「Nearby ZEB」の認証を取得している。屋上には288枚の太陽光パネルを設置し創エネルギーを行うとともに、蓄電池、壁面緑化、Low-E複層ガラス、自然換気、LED照明、地中熱利用空調、雨水利用など多様な省エネルギー技術を組み合わせたことで、設計目標である75%を大きく上回る約94%のエネルギー削減を達成している。これにより平時の省エネだけでなく、災害時の電源確保にも寄与する施設となっている。

品川区立環境学習交流施設「エコル」とし、環境学習と地域交流を両立する施設として令和4年5月に開館した。キャッチコピーは「つながる つづける つく」。

品川区立環境学習交流施設「エコル」とし、環境学習と地域交流を両立する施設として令和4年5月に開館した。キャッチコピーは「つながる つづける つく」。

品川区立環境学習交流施設「エコル」とし、環境学習と地域交流を両立する施設として令和4年5月に開館した。キャッチコピーは「つながる つづける つく」。

品川区立環境学習交流施設「エコル」とし、環境学習と地域交流を両立する施設として令和4年5月に開館した。キャッチコピーは「つながる つづける つく」。

品川区立環境学習交流施設「エコル」とし、環境学習と地域交流を両立する施設として令和4年5月に開館した。キャッチコピーは「つながる つづける つく」。

品川区立環境学習交流施設「エコル」とし、環境学習と地域交流を両立する施設として令和4年5月に開館した。キャッチコピーは「つながる つづける つく」。

品川区立環境学習交流施設「エコル」とし、環境学習と地域交流を両立する施設として令和4年5月に開館した。キャッチコピーは「つながる つづける つく」。

品川区立環境学習交流施設「エコル」とし、環境学習と地域交流を両立する施設として令和4年5月に開館した。キャッチコピーは「つながる つづける つく」。

品川区立環境学習交流施設「エコル」とし、環境学習と地域交流を両立する施設として令和4年5月に開館した。キャッチコピーは「つながる つづける つく」。

品川区立環境学習交流施設「エコル」とし、環境学習と地域交流を両立する施設として令和4年5月に開館した。キャッチコピーは「つながる つづける つく」。



磐城平城しろあと公園

— 刻をかけ 紡がれる いわきのたから —

4月1日
開園

体験学習施設



案内図



**磐城平城しろあと公園
体験学習施設**
磐城平城の歴史を学ぶことができるほか、文化活動の体験学習やイベントに活用できる施設です。

芝生広場

イベントでの活用や、子ども連れでもおもしろい遊びができます。



憩いの広場

広場内の展望デッキからは、平の街並みを一望することができます。



アクセスマップ



1.一般利用について
【午前9時から午後5時まで】
施設各室の見学は無料です。ただし、許可を受けて利用されている間は、入ることができません。

2.許可を受けた利用について
【午前9時から午後5時まで】
次の時間区分内において、事前の申請により許可を受けた場合は、施設を占用的に利用することができます。(有料)

①午前9時から正午まで
②午後1時から午後5時まで

休館日
毎週火曜日(祝日の場合はその翌日)、元旦、その他施設管理上必要が生じた場合

車:常磐自動車道いわき中央より車で約15分
電車:JR常磐線いわき駅下車・徒歩1分

無料駐車場あり(普通車5台、車椅子用4台)

お問い合わせ いわき市役所 都市建設部 公園緑地課
TEL.0246-22-7518

会長

西山 一美

■産業建設常任委員会
■議会運営委員会(委員長)

副会長

菅波 健

■政策総務常任委員会
■議会運営委員会
■監査

政務調査会会長

木田 都城子

■政策総務常任委員会(委員長)
■議会改革推進検討委員会(副委員長)
■意見書案検討会

組織・広報会副会長

佐藤 不二夫

■市民生活常任委員会
■政策提案検討委員会

顧問

永山 宏恵

■議長

政風会会員紹介

※特別委員会 議員定数のあり方及び議員の長期欠席の取扱いに関する検討特別委員会

幹事長

山守 章二

■教育福祉常任委員会
■議会運営委員会

総務会会長

川崎 憲正

■教育福祉常任委員会(副委員長)
■政策提案検討委員会(副委員長)

政務調査会副会長

長谷川 貴士

■産業建設常任委員会(委員長)
■議会改革推進検討委員会
■議会情報編集委員会(副委員長)

組織・広報会会長

田頭 弘毅

■市民生活常任委員会(委員長)
※特別委員会

会計

根本 重和

■政策総務常任委員会
■政策提案検討委員会

会計

草野 大輔

■産業建設常任委員会
※特別委員会
■議会改革推進検討委員会

相談役

蛭田 源治

■教育福祉常任委員会
※特別委員会(委員長)
■議員倶楽部代表幹事

監査

大峯 英之

■市民生活常任委員会
※特別委員会

次期定例会

令和8年6月11日から
6月25日までの15日間です
■一般質問は6月15日、6月18日
■常任委員会は6月19日、6月22日
■特別委員会は6月23日
■本会議最終日は6月25日

編集後記

4月に入り、一段と春らしい陽気になりました。市内各地でも桜が満開になり、また、今月から福島の復興支援活動が本格化しています。また、5月には、市内各地で、市民生活常任委員会の活動が予定されています。また、6月には、市内各地で、市民生活常任委員会の活動が予定されています。また、6月には、市内各地で、市民生活常任委員会の活動が予定されています。

調査研究費	☐	支出年月日	令和8年4月10日支出
研修費	☐		
広報費	☐	支出額	¥23,128円
広報費	☐		
要請・陳情活動費	☐		
会議費	☐		
資料作成費	☒		
資料購入費	☐		
人件費	☐		
支出内容 事務用品代			
積算根拠 文房具代 ¥22,358 手数料 ¥770			
領収書等貼付欄（この欄に入らない場合は、裏面に貼付してください） 別紙のとおり			

東邦キャッシュサービスご利用明細

(東邦)をご利用いただきありがとうございます。

お取引日	取扱店	口座	NB	通番
08-04-10	609	72	N	56
銀行番号	口座店	口座番号		
お取引内容		お取引金額		
振込		¥22,358		
2	3	消費税込手数料 ¥770		
硬貨		¥128		
お取引後元帳残高				
11:03				
ご案内 780056				
* お振込明細 *				
お振込先				
七十七銀行				
本店営業部				
普通				
カメイ.カ 様				
ご依頼人				
イワキシキ カイ セイフウカイ 様				
TEL0246-22-7539				
印紙税申告納付につき福島				
※※※※※※※※※※				

東邦銀行

印紙税の金額は、お振込先
の印紙税申告書に
記載されています。

アスクルご請求書

2026年03月31日締切分



970-8026
福島県いわき市
平字梅本21
いわき市役所内



いわき市議会
政風会

様



お問い合わせ番号

アスクル担当販売店 409529 019
カメイ株式会社
いわき支店
福島県いわき市
小名浜島字渡地57

登録番号: T5370001003340
TEL: 0246-58-8011

お支払いに関するお問い合わせは担当販売店までお願い申し上げます。

請求書番号

対象期間

2026/03/01 ~ 2026/03/31

お支払日

2026年 04月 15日

当月ご請求額

22,358円

お振込みの際の手数料はおお客様のご負担でお願い申し上げます。

うち消費税等 (2,032円)

税率別明細

税区分(税率)	お買い上げ金額	返品金額	値引金額	小計	うち消費税等
課税(10.0%)	22,358	0	0	22,358	2,032
合計	22,358	0	0	22,358	2,032

グリーン商品お買い上げ実績

	全 体	グリーン商品
購入額(税込)	22,358	16,827

お知らせ

お支払いに関するお問い合わせにつきましては、右上欄の担当販売店までお願い申し上げます。アスクルサービス、商品等に関するお問い合わせにつきましては、アスクルお客様サービスデスク(0120-345-861)または<http://www.askul.co.jp/support>までお願い申し上げます。アスクルスイートポイントにつきましては、マイページまたはフリーダイヤル(0120-345-650)でご確認いただけます。

本書面の記載内容について

- お客様の担当販売店(右上欄記載の「アスクル担当販売店」)は、ご請求・お支払いに関する窓口です。
- 「うち消費税等」の金額は、「当月ご請求額(当月ご利用額)」から非課税金額を差し引いた金額に消費税率を乗じた金額(円未満切捨)を表示しております。
- ご返品につきましては、アスクル関東/関西サステナブルセンターへ到着した日時が、お客様の当月ご請求締切日を超える場合には、翌月のご請求締切日に計上されることがございます。

ご利用明細は裏面に続きます➡

アスクルご請求書

月日 / 伝票番号 / 取引区分
お申込番号 / 商品名

備考

数量

単価(円)
(税込)

金額(円)
(税込)

税率/グリーン

03/04 35693948

125-2441	ぺんてる 蛍光ペン ノック式ハンディラインS バイオレット SXNS15-V 1箱 (10本)	1	1,092	1,092	10.0 *
125-2432	ぺんてる 蛍光ペン ノック式ハンディラインS スカイブルー SXNS15-S 1箱 (10本)	1	1,092	1,092	10.0 *
125-2405	ぺんてる 蛍光ペン ノック式ハンディラインS イエロー SXNS15-G 1箱 (10本入)	1	1,092	1,092	10.0 *
125-2423	ぺんてる 蛍光ペン ノック式ハンディラインS ピンク SXNS15-P 1箱 (10本入)	1	1,150	1,150	10.0 *
125-2380	ぺんてる 蛍光ペン ノック式ハンディラインS オレンジ SXNS15-F 1箱 (10本入)	1	1,092	1,092	10.0 *
X19-2344	透けない封筒 (ケント紙) テープ付 角2 100枚 ムトウユニパック	1	2,140	2,140	10.0 *
			小 計	7,658	根本 重和様ご発注分

03/19 38341611

510-8400	パナソニック エボルタNEO 単3・シュリンク LR6NJ/12SW 1パック (12本入)	1	1,790	1,790	10.0
840-2040	(復活感謝祭セール) フリクション替芯(多色・スリム用) 0.38mm 青 3本 LFBTR	5	261	1,305	10.0
KJ5-0225	オキナ ホワイト80 長4 枠なし P WP210N 1パック	2	780	1,560	10.0
J48-6440	リヒトラブ クリヤーポケット<マチ付タイプ> A4 30枚	1	1,201	1,201	10.0 *
820-5407	【復活特別価格】アスクル リング式ファイル用ポケット A4タテ 30穴 丈夫な穴で50枚収	2	473	946	10.0 *
510-354	アスクル リング式ファイル用ポケット A4タテ 30穴 厚さ0.08mm 1袋 (100枚)	2	883	1,766	10.0
A52-7600	(復活感謝祭セール) コクヨ カラー仕切カード (ファイル用) A4タテ 2穴 5山+扉紙 シ	1	5,232	5,232	10.0 *
KE1-0897	マルアイ クラフト封筒 長4 50G 100枚入 枠なし PN-1450 1袋(100枚入)	2	450	900	10.0
			小 計	14,700	根本 重和様ご発注分

東邦キャッシュサービスご利用明細

《東邦》をご利用いただきありがとうございます。

お取引日	取扱店	号機	NB	通番
08-04-10	609	72	N	57
銀行番号	口座店	口座番号		
お取引内容		お取引金額		
振込		¥21,120		
2	1	消費税込手数料	¥440	
硬貨		¥560		
11:05		お取引後元帳残高		
ご案内				
* お振込明細 *		780057		
お振込先				
東邦銀行				
小名浜支店				
普通				
(カ)アルファエキ様				
ご依頼人				
イフキシキカイ セイフウカイ 様				
TEL0246-22-7539				
印紙税申告納付につき福島				
※※※※※※※※※※				

東邦銀行

印紙税申告納付につき福島
※※※※※※※※※※

No. 177

TEL 0246-22-1111

TEL : 0246-54-3000 FAX : 0246-54-5221

大東銀行小名浜支店 (普) No.

登録番号：T4380001012242

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。（26年3月31日締切分）

PAGE 1

年月日	伝票No.	商 品 名	数 量	単位	単 価	金 額
26 3 9	538	コピー/プリンター用紙 V-Paper A4(500枚入)	15	冊	640	9,600
26 3 9	538	消費税10%				960
		【伝票計】				< 10,560>
26 3 9	15	*御入金[銀行振込]				[7,040
26 330	611	コピー/プリンター用紙 V-Paper A4(500枚入)	15	冊	640	9,600
26 330	611	消費税10%				960
		【伝票計】				< 10,560>
		【御買上額合計】				21,120
		内消費税額等 (課税対象額:	19,200)			(1,920
		10% 分 (	19,200)			(1,920
		【御入金額合計】				7,040
		総御買上額 (税抜)				19,200
		値引・返品 (税抜)				0
		純御買上額 (税抜)				19,200

払込受領証

(RECEIPT)

(銀行・CVS用)

払込人氏名 (CUSTOMER NAME)

いわき市役所 いわき
市議会 政風会 様

受取人 KDDI株

ご請求年月/金額

2026年 4月
¥36,300

(うち消費税等)

(¥3,300)

ご請求コード (CUSTOMER CODE)

受領印欄



政務活動費支出管理台帳

支出番号No. 177

調査研究費	☐	支出年月日	令和8年4月27日支出
研修費	☐		
広報費	☐	支出額	¥ 42,965 円
広報聴費	☐		
要請・陳情活動費	☐		
会議費	☐		
資料作成費	☒		
資料購入費	☐		
人件費	☐		

支出内容

ポケットWi-Fi利用料
R8.3月分

積算根拠

ポケットWi-Fi 3,305円×13台

領収書等貼付欄（この欄に入らない場合は、裏面に貼付してください）

別紙のとおり

お問い合わせ先

◆au au携帯電話から 157

一般電話から 0120-977-033

受付時間 9時～20時（年中無休・無料）

◆povo WEBのサポートページをご確認ください

料金領収証 RECEIPT FOR SERVICES

2026年 4月ご請求分（3月利用分）

いわき市議会 政風会 様

KDDIをご利用いただきまして誠にありがとうございます。
右記KDDI料金を 4月27日ご指定の口座から
振替させていただきます。

KDDI株式会社
〒163-8003 東京都新宿区西新宿

印紙税申告納
付につき新宿
税務署承認済

ご請求コード CUSTOMER CODE

領収金額 AMOUNT RECEIVED

42,965円

うち消費税等 TAX

2,995円

金融機関名 FINANCIAL INSTITUTION

東邦銀行

支店名 BRANCH

いわき市役所支店

口座番号 ACCOUNT NUMBER

政務活動費支出管理台帳

支出番号 No. 178

調査研究費	☐	支出年月日	令和8年4月28日	支出
研修費	☐			
広報費	☐	支出額		¥ 7,987 円
広報聴費	☒			
要請・陳情活動費	☐			
会議費	☐			
資料作成費	☐			
資料購入費	☐			
人件費	☐			
支出内容 フレッツ光・ひかり電話等利用料 R8.3月分				
積算根拠 フレッツ光利用料 3,450円 ひかり電話利用料 1,011円 消費税相当額 446円 BUSINESSぷらら利用料 3,080円				
領収書等貼付欄（この欄に入らない場合は、裏面に貼付してください）				
別紙のとおり				

東日本ご利用分

ご請求先氏名
いわき市議会議政風会
様

お客様番号

2026年 4月ご請求分

金額(円)

¥7,987-

受取人

NTTファイナンス株

お問合せ先 (無料)

0800-3330111

領 収 日 票 印



取入印紙貼付欄

(金融機関・CVS用)→お客様

A T Mまたはゆうちょ銀行・郵便局でお支払いの場合は、当票裏にお出しください。上記以外でお支払いの場合は切り取らないでください。

政務活動費支出管理台帳

支出番号 No. 179

調査研究費	☐	支出年月日	令和8年4月30日支出
研修費	☐		
広報費	☐	支出額	¥ 33,422 円
広報聴費	☐		
要請・陳情活動費	☐		
会議費	☐		
資料作成費	☐		
資料購入費	☒		
人件費	☐		
支出内容 Microsoft365クラウドサービス利用料 R8.3月分			
積算根拠 Microsoft365 1,968円×13ライセンス+消費税2,558円 Defender 440円×12ライセンス (Mac除)			
領収書等貼付欄 (この欄に入らない場合は、裏面に貼付してください)			
別紙のとおり			

お問い合わせ先

法人お客さまセンター

受付時間 9:00~18:00 (土・日・祝日除く)

◆一般電話から 0077-7007 (無料)

0120-921-919 (無料)

料金領収証 RECEIPT FOR SERVICES

2026年 4月ご請求分 (3月利用分)

いわき市議会 政風会 議会事務局 様

KDDIをご利用いただきまして誠にありがとうございます。
右記KDDI料金を 4月30日ご指定の口座から
振替させていただきました。

KDDI株式会社
〒163-8003 東京都新宿区西新宿 KDDIビル

印紙税申告納
付につき新宿
税務署承認済

ご請求コード CUSTOMER CODE

領収金額 AMOUNT RECEIVED

33,422円

うち消費税等 TAX

3,038円

金融機関名 FINANCIAL INSTITUTION

東邦銀行

支店名 BRANCH

いわき市役所支店

口座番号 ACCOUNT NUMBER

調査研究費	☐	支出年月日	令和8年4月30日支出
研修費	☐		
広報費	☐	支出額	¥ 180,569 円
広報聴費	☐		
要請・陳情活動費	☐		
会議費	☐		
資料作成費	☒		
資料購入費	☐		
人件費	☐		
支出内容 コピー機使用料カウント R8.2月、3月分			
積算根拠 別紙のとおり			
領収書等貼付欄（この欄に入らない場合は、裏面に貼付してください）			
別紙のとおり			



普通預金

	年月日	記号	お支払い金額(円)	お預り金額(円)	差引残高(円)	備考
1						
2						
3						
4	08-04-30	100	*180,569	ﾌｼﾞﾌｨﾙﾑBI		
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						

小切手等の証券類によるご入金の場合は、お払戻しのできる日時を次のとおり表示します。

CKO-〇〇
お払戻しができる日
小切手等の種類

表示	お払戻し可能日時
CK2	2営業日目の13:10から
CK3	3営業日目の13:10から

いわき市議会 政風会

いわき市議会 政風会

|||||

M1F001

政務活動費支出管理台帳

支出番号 No. 181

調査研究費	☐	支出年月日	令和8年5月14日支出
研修費	☐		
広報費	☐	支出額	¥ 32,120 円
広報聴費	☐		
要請・陳情活動費	☐		
会議費	☐		
資料作成費	☐		
資料購入費	☒		
人件費	☐		
支出内容 書籍購入 D-File 10月号～3月号, Beaconn冬号、春豪			
積算根拠 別紙のとおり			
領収書等貼付欄（この欄に入らない場合は、裏面に貼付してください）			
別紙のとおり			

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

口座記号番号	[REDACTED]										郵便振込 員金加入 書 局 別
加入者名	イマジン出版株式会社										
金額	千	百	十	万	千	百	十	円			
				¥	3	2	1	2	0		
ご依頼人	福島県いわき市平字梅本21 いわき市議会 政風会 様										様
料 金	[REDACTED]			日	附	印					
備 考				08-05-14 T501000111 2730 ユウチョ							
現金扱				(82236) N94240002							

この登録証は、大切に保管してください。

いわき市議会 政風会 様

10044

下記の通り納品致します。

¥32,120

イマジン出版株式会社
〒[redacted] 取組 岡幸三
〒[redacted] 文部 1-5-8
〒[redacted] T3 00788
TEL [redacted] FAX 03-3942-2623

行	商 品 名		部 数	定 価		合 計 金 額	
1	D-file 2025年11月発行号(10月号) 上・下		2	2,640		5,280	
2	D-file 2025年12月発行号(11月号) 上・下		2	2,640		5,280	
3	D-file 2026年1月発行号(12月号) 上・下		2	2,640		5,280	
4	D-file 2026年2月発行号(1月号) 合本		1	3,300		3,300	
5	D-file 2026年3月発行号(2月号) 上・下		2	2,640		5,280	
6	D-file 2026年4月発行号(3月号) 上・下		2	2,640		5,280	
7	Beacon Vol.104(冬号),Vol.105(春号)		2	1,210		2,420	
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
摘要		合 計	13	10%対象金額		10%消費税額	税込金額
				29,200		2,920	32,120

いわき市議会 政風会 様

10044

下記の通り御請求申し上げます。

¥32,120

イマジン出版株式会社
〒[redacted] 表取組 岡幸三
〒[redacted] 文部 1-5-8
〒[redacted] 号 T3 00788
TEL [redacted] FAX 03-3942-2623

行	商 品 名			部 数	定 価		合 計 金 額	
1	D-file 2025年11月発行号(10月号) 上・下			2	2,640		5,280	
2	D-file 2025年12月発行号(11月号) 上・下			2	2,640		5,280	
3	D-file 2026年1月発行号(12月号) 上・下			2	2,640		5,280	
4	D-file 2026年2月発行号(1月号) 合本			1	3,300		3,300	
5	D-file 2026年3月発行号(2月号) 上・下			2	2,640		5,280	
6	D-file 2026年4月発行号(3月号) 上・下			2	2,640		5,280	
7	Beacon Vol.104(冬号),Vol.105(春号)			2	1,210		2,420	
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
摘要				合 計	13	10%対象金額	10%消費税額	税込金額
						29,200	2,920	32,120

振込口座 ミズホ銀行エトワパシ(フ)1327831イマジンシユツパン(カ

〒970-8686
福島県いわき市平字梅本21

イマジン出版株式会社

代表取締役 片岡幸三

〒112-0013 東京都文京区音羽1-5-8

登録番号 T3010001000788

TEL 03-3942-2520 FAX 03-3942-2623

いわき市議会 政風会 様

ご購入いただきありがとうございます。

拝啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
請求書をお送りしますのでご査収下さい。
次年度のお断りがない場合は、自動継続となります。

今後とも、ご愛読のほどよろしくお願い申し上げます。

○お支払いについて○

代金のお支払いは銀行振込、または同封の郵便振替用紙をご利用
いただけます。銀行振込手数料はお客様負担です。
郵便振替手数料は小社負担ですが、現金でのご入金の際には別
途110円が必要となります。

□□□□□□□お振込先□□□□□□□

みずほ銀行 江戸川橋支店
普通口座 XXXXXXXXXX
(イマジンシュツハンカフシカイシャ)
イマジン出版株式会社

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

御見積書

いわき市議会 政風会 様

10044

下記の通り御見積り申し上げます。

¥32,120

イマジン出版株式会社

代表取締役 片岡幸三

〒112-0013 東京都文京区音羽1-5-8

登録番号 T3010001000788

TEL 03-3942-2520 FAX 03-3942-2623

行	商 品 名	部 数	定 価	合 計 金 額
1	D-file 2025年11月発行号(10月号) 上・下	2	2,640	5,280
2	D-file 2025年12月発行号(11月号) 上・下	2	2,640	5,280
3	D-file 2026年1月発行号(12月号) 上・下	2	2,640	5,280
4	D-file 2026年2月発行号(1月号) 合本	1	3,300	3,300
5	D-file 2026年3月発行号(2月号) 上・下	2	2,640	5,280
6	D-file 2026年4月発行号(3月号) 上・下	2	2,640	5,280
7	Beacon Vol.104(冬号),Vol.105(春号)	2	1,210	2,420
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要	合 計	13	10%対象金額 29,200	10%消費税額 2,920 税込金額 32,120